

寄贈
3.12.1
帝國圖書館

昭和三年十月

職業介紹公報

第十六號

| | | | | |
|--------------------------------|---|--|---|---|
| 局 報 | 地方 記事 | 地方 事情 | 資 料 | 統 計 |
| 職業紹介所職員ニ關スル件……………二 辭令……………二 | 職業紹介所設置……………一 職業紹介所職員異動……………一 職業紹介所事務打合せ講習會並講演會……………一 | 職業紹介所に於ける失業調査の方法……………七 福井職業紹介所移動職業紹介實施狀況……………九 土崎港町職業紹介所失業調査に就て……………一〇 | 俸給生活者職業紹介取扱成績……………二 職業紹介所取扱成績……………二 職業紹介所労働賃取立替狀況……………三 神戸労働保險組合事業概況……………四 大阪市労働共濟會事業成績……………五 主要地に於ける無料船員職業紹介狀況……………七 工場及鐵山労働者異動調……………七 十三都市卸賣物價概況……………九 十三都市貨銀概況……………一〇 海外關係事項月報……………一〇 | 職業紹介事業概況……………二 營利職業紹介事業概況……………三 職業紹介月報……………三 日雇労働紹介月報……………三 營利職業紹介月報……………三 十三都市貨銀表……………三 |
| （九月分） | （九月分） | （九月分） | （九月分） | （九月分） |
| … | … | … | … | … |

中央職業紹介事務局

78
0
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15

始



局報

職業紹介所職員二開スル件

昭和三年十一月十一日就業第八三五號... 職業紹介所職員二開スル件... 此段及通譯候也。

辭令

貴族院議員 藤田謙一... 大阪地方職業紹介所委員長 方石雄一郎... 昭和三年十月二十七日 内務省

地方記事

職業紹介所設置

△管轄別 大阪地方職業紹介事務局... 名 稱 西宮市職業紹介所... 取扱種別 一般紹介

職業紹介所職員異動

九月三十日 事務員 村上 市夫... 十月一日 町長 高柳 廣成... 十月十六日 署長 大島 五郎

職業紹介事務打合せ

東京地方職業紹介事務局管内... 十月十一日 同... 十月十二日 同... 十月十三日 同

一、少年職業紹介委員會議に關する件... 少年職業紹介の事業を漸く見るべきものあるに當り、

Table listing regional employment introduction offices. Columns include office name (e.g., 東京地方職業紹介事務局), address, phone number, and jurisdiction (e.g., 北海道、東京府、神奈川縣).

局報

職業紹介所職員二開スル件

昭和三年十月十一日收業第八三五號
(ナ)以テ中央職業紹介事務局局長ヨリ各
地方職業紹介事務局局長

辭令

中央職業紹介委員会委員長 藤田 謙一
大阪地方職業紹介委員会委員長 力石 雄一郎
昭和三年九月二十日 内 閣
職業紹介事務局(大阪地方) 山崎 清四郎
依願免本官
昭和三年十月二十五日 内 務 省
千 葉 信
大阪地方職業紹介事務局事務取扱ヲ囑託ス
昭和三年十月二十七日 内 務 省
齋 藤 紫 郎
名古屋地方職業紹介事務局事務取扱ヲ囑託ス
昭和三年十月三十一日 内 務 省

地方記事

職業紹介所設置

△管轄別 大阪地方職業紹介事務局
名 稱 西宮市職業紹介所
位 置 兵庫縣西宮市字六満寺、〇五八ノ一
取扱種別 一般紹介
認可月日 十月三十一日
九月三十日 事務員 村上 市夫
財団法人南館職業紹介所職員(兼)兼任
十月一日 町長 高柳 廣 藏
若見深町職業紹介所職員(兼)兼任
町長 小島 三郎 平
若見深町職業紹介所職員(兼)兼任
町長 山田 知 秀
高砂町職業紹介所職員(兼)兼任
書記 松島 熊次郎
高砂町職業紹介所職員(兼)兼任
町長 藤 田 彌 吉
財団法人南館職業紹介所職員(兼)兼任
町長 梅 津 牛 六
財団法人南館職業紹介所職員(兼)兼任
町長 矢 田 猛 夫
下關市職業紹介所職員(兼)兼任
事務員 橋 本 百 藏
財団法人南館職業紹介所職員(兼)兼任
町長 星 大 島 五 郎

若松市(福岡)職業紹介所職員(兼)兼任
十月二十五日 主任 神 谷 憲 之
名古屋基督教青年會職業紹介所職員(兼)兼任
十月三十日 田 代 金 二
静岡市職業紹介所職員(兼)兼任
十月三十一日 菊 地 雄
名古屋基督教青年會職業紹介所職員(兼)兼任
職業紹介事務所打合せ
東京地方職業紹介事務局管内
職業紹介所職員百四名、府縣市保員一五名社會
局並に各事務局關係職員三三名
會の概況
第一日は開會の辭に次いで大野中央職業紹介事務
局長の訓示あり、續いて遊佐東京地方職業紹介事
務局長挨拶をなし終つて議長席に着き東京地方職
業紹介事務局提出の指示、注意、諮問協議事項に
つき協議をなし、第二日は管内各職業紹介所提出
の協議事項につき各所提出者より説明を求め協議
するところありたり。

指示事項
一、少年職業紹介委員会設置に關する件
少年職業紹介の事業今や漸く見るべきものある
に至れりと雖尙幾多改善の餘地なしとせず、就
中就職後の保護施設は本事業有終の成否を決す
べき重要な事項にして本施設の完備を缺かむ



か幾多専心の努力遂に成しきのみならず却て或は世の非難を被るの怖あり各位に於ても之が實施並に對策に關し充分熟慮攻究のことならむも職業紹介所並に小學校の現狀に精へ少年職業紹介委員會等の機關をして之に當らしむるは最も當を得たるの策なりと思惟せらるる管下に於ては既に之が設置を見たるもの相當數ふるを得れども未だ之が設置なき地方に在りては可及的速に之が實現に努め事業の成果に萬全を期せられむことを希む。

二、講習講演其他實務研究会に關する件
職業紹介事業並に少年職業指導に關する講習講演會其他實務研究会開催の向はなるべく之が開催日程場所等につき關係府縣並に紹介所間に於て協議を遂げ重複を避け講師其他關係局員派遣上便宜計劃せられむことを希む。

注意事項
一、設備變更認可申請に關する件
職業紹介所の新築移轉等の場合に於ける設備變更認可申請手續につきは屢々注意する所あり近時各管理事務に於ても理解せられ殆ど遺憾なきに至りたるも新築工事中設計變更並に既設建物に一部變更を加へたる場合に於ける手續は未だ往々にして遅延の向あり之に關する認可申請手續も遅滞なく事前に於て履踐せらるる様各位に於ても特に留意せられし。

失業するのみならず一般の紹介能率に影響することからざるを以て原發紹介所に於ては是が取扱に關し慎重なる注意を拂はれたし。
三、移動紹介報告に關する件
集團的移動の聯絡紹介に關し事前の報告のみならず其の經過期末を通報せられざる向あり事務遂行上支障を來すことあるを以て爾今右就業狀況と共に詳細通報せられたし。
四、統計報告に關する件
定期報告に關する統計調製に當りては夫々記載心得を参照し遺憾なきを期せられつゝあるも從來の實績に徴するに左記各項に付ては特に注意ありたし。
(イ)旬報
第一號第二號共に左欄の月日欄には取扱數なき日も省略せず記載すること。
(ロ)月報
月内旬報の合計數と對照し符合せざることなき様務むること。
(ハ)季報
1. 第一號
季内月報合計數と對照し符合せざることなき様務むること此の場合職業別にも月報合計數と一致するを要す。
2. 第二號第三號各號表の計は第一號表求職者數計と合致するを要すること。
3. 第五號表の日給月給者合計欄は第一號表就職者數の欄と各職業別に合致するを要すること。
若歩合等のものありて符合せざる場合は其

種の別人員數を記載すること。
(ニ)道府縣外職業紹介報告
求人申込の部職業別欄は求人者(雇主)の職業に依らず所要職業別に依り記載のこと。
諸問事項
一、失業状態調査に關する件
失業状態に關しては未だ毎年の狀況を知るの資料乏しきを以て失業状態を察知するに最も便利なる地位にある職業紹介所に於て毎年一定の時期に之が調査をなすことは最も有效なることなりと信ず之が調査の時期並に職業紹介所の現狀に於て最も効果を擧げ得べき具體的調査方法如何。
協議事項
一、職業紹介實務研究に關する件
職業紹介實務研究の爲め府縣單位の實務研究会を毎年各地に開催しては如何。
二、内鮮人紹介に關する件
内鮮人求職者は逐次激増の傾向にありて紹介上最も困難多しと思惟す之が取扱に關し最も適當なりと認めらるる具體的方法如何
各職業紹介所提出協議事項
札幌市職業紹介所提出
一、職業紹介所經費補助増額の方件
二、職業紹介所の人員費全額を國庫負擔とするの件
石巻市職業紹介所提出
一、國庫補助増額の件及職員制度の件實行促進方法如何
札幌市職業紹介所提出

一、職業紹介委員成績に關する件
石巻市職業紹介所提出
一、少年職業紹介委員と一般職業紹介委員とを合併設置するの可否
横濱市各職業紹介所提出
一、保險會社の信用保險制度を利用する様監督官を廳より各職業紹介所へ通牒を發せられむこと望む
秋田市職業紹介所提出
一、信用保險實施の狀況承り度し。
一、職業紹介事務局設置に關する件
長岡市職業紹介所提出
一、本縣に職業紹介事務局設置に關する件
新潟市職業紹介所提出
一、樞要の地に職業紹介事務局員を駐在せしめ地方廳との聯絡提携を密にすると共に現業上必要な聯絡の實務を管掌せしむること。
小樽市職業紹介所提出
一、職業紹介所職員制定の件
同 上 提出
一、失業救済事業擴張の件
甲府市職業紹介所提出
一、入替除障者の失業防止に關する件
長野市職業紹介所提出
一、統計費收の權能を職業紹介所に附與の件
南船石村職業紹介所提出
一、職業紹介幹旋に關する件
仙臺市職業紹介所提出
一、知識階級職業紹介に關する件
同 上 提出
一、内職紹介に關する件

新潟縣下職業紹介事務打合せ會
主催 糸魚川職業紹介所
日時 九月十六日
同 十七日
會場 糸魚川町元郡役所樓上
出席者 十二名
遊佐東京地方職業紹介事務局長、桐生新潟縣社會主事及縣下各職業紹介所長同職員等
協議事項
糸魚川 提出
一、女工紹介に關する件 新潟市 提出
二、女工紹介事務取扱方の統一に關する件 同 市 提出
三、主要女工供給府縣に職業紹介事務局職員を駐在せしむる件
千秋ヶ谷町職業紹介事務打合せ會
日時 十月五日
主催 千秋ヶ谷町職業紹介所
會場 同所樓上
出席者 十六名
遊佐東京地方職業紹介事務局長、千秋ヶ谷町助役、千秋ヶ谷小學校及府下各職業紹介所職員等
打合せ事項
一、少年職業紹介に關する件
二、職業指導ボスター聯合作製の件
長崎、佐賀、佐世保、市聯合職業紹介事務打合せ會
主催 長崎市
日時 十月八日
十月九日
會場 長崎市役所樓上

出席者
久田福岡職業紹介事務局長、坂田長崎縣社會主事、富永長崎市長、王實助佐世保社會長及佐賀、佐世保、長崎市職業紹介所長同職員等十餘名
協議事項
佐賀市職業紹介所
一、求人開拓に關する件
イ、求人開拓係員の設置あれば其の狀況
ロ、其他求人開拓の狀況
二、縣外求職者の紹介就職狀況
イ、他府縣より流れ來りたる男求職者紹介就職狀況
ロ、鮮人求職者の紹介就職狀況
三、職業紹介事業の進歩發展に付所員の注意すべき件
イ、職業紹介の宣傳講演等に關する件
ロ、其他
佐世保市職業紹介所
一、知識労働者の紹介の件
知識労働者の紹介は最も至難なりと雖も公衙其他の多數の知識労働を要する當局と互に接觸し以て其の紹介探能を發揮せんとす。
二、求職者の手帖作製の件
一般求職者が再度求職を爲さんとするに當り身元保證人なき爲め求人ありと雖も往々紹介不能に終ることあり故に之を救済する意味に於て彼の特員手帖の如く阻止し雇人を證明する處の用人即ち求職者手帖を作製の可否如何。
三、不良求人者互報の件
不良求人者は動もすれば失業者困窮の弱點に乘

じて保証金等を強要するの結果は社会を毒する
と共に紹介機關の權威を冒瀆すること大なり、
故に之等の不良行為ありたるもの又は疑ありし
ものは互に通報し以て其の害を防禦せんとす其
の實行如何。

四、少年職業紹介に付改善の件
就職希望児童に關しては少くとも就職前(約一
年)に性能検査を勵行することに學校當局と打
合を爲すの可否如何。

長崎市職業紹介所

- 一、求人開拓に關し適切な方法如何。
- 二、婦人紹介に關し求職者誘致方法如何。
- 三、知識階級者紹介状況如何。
- 四、職業紹介所理解者及宣傳方法如何。
- 五、就職後に於ける勞務者に對する調査並保護施
設状況(但し少年を除く)。
- 一、本年度に於ける少年職業紹介の状況如何。
- 二、學業成績不良及不良性の卒業児童に對する
職業紹介に就ての取扱方法。
- 三、児童の就職後に對する指導又は輔導に就て
の状況。

谷村町少年職業紹介事務所打合せ

主 催 谷村町職業紹介所
日 時 十月八日
會 場 同所會議室
出席者 十二名
齊藤東京地方職業紹介事務所屬、長田所長同職
員、藤村小學校職員等
協議事項
谷村小學校提出

一、尋常科六年以上の児童に職業指導讀本の類
を副讀本として使用せしめ職業に關する智才を
付與するの可否
二、卒業に近く卒業児童父兄の懇談會を開き保官
の指導並に講演を聴取するの可否。

廣里東小學校提出

一、聯絡小學校以外の小學校に職業指導の必要を
宣傳する必要なきか。

谷村町職業紹介所提出

一、昭和三年度職業指導所決定案に關する件。
前橋市土工紹介協議會
主 催 前橋市
日 時 十月九日
會 場 前橋市役所樓上
出席者 四十八名
中央職業紹介事務所より田宮屬、東京地方職業
紹介事務所より遊佐局長、中原昭新湯島より
奥田社會課長、桐生社會事業主事、群馬縣より
岡本學務部長、稻田社會課長、高井社會事業主
事、高井今井兩屬出席し、新潟縣下職業紹介所
長、同職員並前橋市内需要主前橋市當局等出席
す。

協議事項

需供兩地職業紹介所に於ける土工紹介斡旋方に關
する件。
第五回西部人事相談所聯合協議會
主 催 朝鮮京城府
日 時 十月十五日
會 場 京城府會議室
出席者 三十餘名

馬場京城府尹、神尾總督府社會課長、安藤福岡
縣社會課長、齊藤大阪地方職業紹介事務所長、
糸井中央本福國職業紹介事務所屬、豊原東京
府職業紹介所長、朝鮮、山口、福岡縣下職業紹
介所、人事相談所關係者二十五名。

協議事項

一、渡來朝鮮人の就職率を顧みて内地の習慣風俗
に對し適當なる指導法を講ずるの件。
門司市職業紹介所提出

慶北社會事業研究會提出

二、罹災失業農民に對する職業紹介の件。
三、有識無識階級者の職業紹介法如何。
四、内地在住の鮮人の住宅供給方案如何。
五、内地在住の鮮人にして相當の修業を積み學業
人物共に優良と認むる者の歸郷後の待遇方案如
何。

丸山學院提出

六、從來八幡市職業紹介所に來れる朝鮮人は殆ど
漫然渡來者と認めらる從て之等に對する職業紹
介は自然満足を缺く結果となるは遺憾なり現在
及將來の取扱方法如何。
八幡市職業紹介所提出

七、職業紹介事業を一般に周知徹底せしむる方法
に付各地の状況承り度し。
福岡縣社會課提出

八、鮮人渡航勞働者に依り内地人勞働者並に農民
に對し影響するところ如何。
九、各地職業紹介所に於ける事業状況相互通報に
關する件。
釜山勞働共濟會提出

以上の外第四回協議會に於ける宿題及要望事項
に付慎重討議研究をなせり。

少年職業紹介小學校長協議會

主 體 福山市
會 場 福山市役所會議室
日 時 十月二十九日
出席者 三十名
齊藤大阪地方職業紹介事務所屬、小林福山市庶
務課長、社會學務課長、松葉職業紹介所長、大
石、坂田同職員並十四小學校長等。
協議事項

福山市職業紹介所提出

一、明春三月小學校を卒業すべき児童の性別豫定
人員及卒業後直に就職せんとする希望職業見込
調査を十一月三十日迄に職業紹介所に通報の
件。

二、職業紹介所は各職業別に依る勞務需給の状況
及求人口を一月三十一日迄に聯絡小學校に通報
の件。

三、聯絡小學校は就職希望児童調査を二月十五日
迄に職業紹介所に送付の件。

四、卒業後の児童に對し各種工場等實地見學せし
むる件。

五、調査表の提出期日勵行方の件。

六、別表(第一號表)住所の欄に地番又は戸番の記
入を改さるる様注意の件。

七、就職希望児童は父兄又は聯絡委員と同伴し職
業紹介所に出頭する様注意の件。

八、就職後の児童に對する補習教育獎勵。

九、小學校聯絡委員選定及異動通報方の件。

福山南小學校提出
一〇、少年職業紹介の實績を擧げんには如何にすべ
きか。

千田小學校提出

二、性能検査實施方法如何
三、職業紹介所を最も良く利用すべき方法如何
今津小學校提出

三、小學校に於ける職業指導を如何にすべきか
淺瀬町少年職業紹介事務所打合せ
日 時 十月三十日
會 場 淺瀬町職業紹介所樓上
出席者 十五名
遊佐東地局長、原田同屬、川野浦東京府職業
紹介所職員、岡田淺瀬橋職業紹介所長、釜山同職
員並淺瀬町第一、二、四、五、六、七各小學校
長、同主席職員等。

協議事項

一、職業指導係設置の件。
二、父兄懇談會開催の件。
三、學校へ直接求人申込ありたる場合の措置の
件。

協議事項

二、工場、會社、商店見學の件。
ホ、學校よりの希望職業者の通知と卒業後に於て
職業紹介所に登録僅少な理由に關する件。

職業紹介委員會

八王子市少年職業紹介委員會
日 時 十月二十四日
會 場 市役所會議室
出席者 三十八名
市長、助役、委員等

諸問事項
(一)少年(不就學児童、在校児童、未就職児童)
に職業意識を涵養普及せしむる方法如何。
(二)求人個に對し少年職業紹介事業の趣旨を徹底
せしむる良策如何。

協議事項

(一)性能検査器設備に關する件。
(二)職業紹介所囑託費(少年職業指導)に關する
件。
(三)専任少年職業紹介指導員設置に關する件。
(四)現狀にて少年の父兄に少年職業紹介事業の趣
旨を普及徹底せしむる良策。

名古屋中央職業紹介所知識協議會

主 催 名古屋市
日 時 十月二十七日
會 場 名古屋ホテル
出席者 四十五名
中央職業紹介事務所屬原事務官、井上囑託、山
崎名古屋地方職業紹介事務所屬、大岩市長、青
木助役、久住社會部長心得及委員幹事等。
委員會次第

協議事項

イ、開會の挨拶
ロ、挨拶
ハ、挨拶
ニ、報告
ホ、所感
ヘ、所感
ト、協議及懇談
チ、閉會の挨拶

久住副委員長
大岩市長
青木委員長
富永中央職業紹介所長
福原事務官
山崎事務官
久住副委員長

協議事項

- 一、人物登壇に關する件
官公署、銀行、會社、商店等に於ける職員其他
職員採用の状況並に人物登壇の状況承り度。
- 二、述名簿に登録の求職者に關する件
述名簿に登録の求職者を適當の機會に引見し給
料部に於ける求職者選擇の適否につき各位の御
指導相仰せ度。
- 三、給料部事務取扱其他に關する件
本部設置以來日尙淺く事務取扱其他他施設上不
充分の點多々有之べきに付各位の留意なき御高
見御指導相仰せ度。

職業指導講習會並講演會其他

- 職業指導講習會
- 主 催 神戸市
期 日 九月二十七日三日間
會 場 神戸市植高等小學校講堂
講師並演題
生理學上より見たる職業指導 社會局技師 熊谷直三郎
職業心理學 京都帝國大學講師 岩井勝次郎
個性調査と職業指導 關西學院教授 今 田 惠
職業指導と職業紹介 神戸市中央職業紹介所長 緒 方 庸 雄
一、見學箇所
神戸川西機械製作所、神戸税關、神戸生糸検査
所。

- 一、講習員 百五十一名
神戸市内小學校教員、八十一名、同實業學校職
員三十九名、高等専門學校教員二名、會社員六
名、職業紹介所員十五名、其他八名。
少年職業指導講習會

- 主 催 清水市
期 日 十月二十七日
會 場 清水市江尻小學校講堂
講習員 四十一名
小學校教員及職業紹介所員等。
講師
少年職業指導講習會に關する 香 口 政 秀
講演並性能検査器の講習 德島市統轄講習會

- 主 催 仙臺市社會課
期 日 十月二十七日
會 場 仙臺市芝野小學校講堂
講習員 八百餘名
仙臺市内高等小學校兒童
講師並演題
人口食糧問題と職業問題 赤 坂 連 藏
少年職業指導講習會に就て 中 濱 俊 一 郎
德島市統轄講習會
主 催 德島市職業紹介所
期 日 十月十三日午後二時より四時(女子)
同 午後七時より九時(男子)
會 場 職業紹介所樓上
會の順序
開會の辭 片 山 書 記
訓 示 鹽 川 所 長

同 片山書記

- 懇 談
閉 會
出席者 就職者、男四十五名、女四十名。
甲府市職業紹介所就職者表彰會
甲府市に於ては十月十七日市會議事室に於て市
制施行の四十年を記念するため功勞者善行者の表
彰式を行ひたるが其の中職業紹介所に於て紹介し
たる就職者にして三年以上勤続し忠實勤勉にして
世間の信用を博したる者二十六名を推薦し日録
(印傳財布一個)を贈呈表彰をなしたり。
其の内譯左の如し。

- 名古屋市中央職業紹介所略誌
就職兒童保護慰安會
主 催 名古屋市中央職業紹介所
期 日 十月二十一日
會 場 前津小學校講堂
出席者 三百六十五名
イ、兒童 二六名 (男二〇二名、女六七名)
ロ、來 賓 六四名 (小學校側四一名、
其他一五名)
ハ、主催者側三二名 (市長、社會部長、
其他)
會の順序
一、開會の辭 社 會 部 長
二、挨拶 市 長
三、所 感 名古屋地方事務局長

並來賓

- 四、餘 興
イ、ハーモニカ合奏
ロ、落 語
ハ、奇 術
五、休憩(食事)
六、閉會の辭 中央職業紹介所長
七、見 學(名古屋博覽會)
職業紹介事業宣傳講演會
主 催 福山市
期 日 十月二十九日
會 場 福山市公會堂
聽 講 者 六百餘名
講師
少年職業紹介に就て 松葉福山市職業紹介所長
職業紹介事業に就て 齋藤大阪地方職業紹介事務所長
職業紹介の巻 全三卷
職業紹介の巻 全二卷
エッセイ職業講習會
主 催 岐阜市職業紹介所
期 日 自十月五日
至十月十四日
會 場 岐阜市職業紹介所樓上
會 費 無料
受 講 者 百九名
受講者の職業別及出席日数は左表の如くである

が内音勤者三十四名を見たり。

| 世帯主ノ職業別 | 人 | 員 | 七日以上出席者 |
|---------|-----|----|---------|
| 勞 働 者 | 二九 | 一 | 九 |
| 工 業 者 | 九 | 一 | 八 |
| 商 業 者 | 三二 | 一 | 六 |
| 農 業 者 | 一一 | 一 | 一 |
| 無 職 者 | 一八 | 一 | 九 |
| 其 他 | 九 | 一 | 五 |
| 計 | 一〇九 | 五〇 | 五〇 |

- 製作品種別及點數
- 男女豆腐 七九點
 - 手織りボンアート 一二二點
 - ライオンヤツ 六點
 - コンピネーション 五點
 - エプロン 七點
 - ヨーク付ケープ 二七點
 - スカート 一六點
 - カッポリー衣 四點
 - 男子通學ズボン 一點
 - 帽子 九點
 - 計 二八六點
- 講習狀況
講習生は従来の通り經驗者を甲組とし無經驗者
を乙組とし毎日午前午後と交代せしめ講師は毎

地方事情

職業紹介所に於ける
失業調査の方法

日教授細目に依り進行し學理は筆記、實地、應
用は紙型に依り説明を加へ獨立應用に努めたる
に今回の講習生は特に經驗者多く製作品の如き
も相當見べきものありて豫想外の好成績を示
せり尙製作品は終了式當日午前中陳列會を開催
して一般に公開し午後より製作品に對する講評
を行ひ參考資料に供せり。
終了式當日は市長代理助役、社會課長、勸業課
長代理等の來賓講演ありて盛大に終了せり。

職業紹介所は勞務供給の調節機關として勞務の供
給者及需要者兩者の間に立ちて之が媒介をなす外
常に經濟狀況、雇傭狀況及失業狀態に就きて調査
考慮すべきは、其の本來の任務遂行上必要缺くべ
からざるものである。而して之に對して當に注意
を怠らず相當の資料を有せざるべからざるは勿論
時々相當正確にして一般的なる調査を施行する必
要がある。然し乍ら其の方法時期に關しては、現
在我國の職業紹介所の現況に於て種々の條件に制
せらるべきは言ふ迄もない。斯して曩きに十月十
一、十二日の東京地方職業紹介事務局長の事務打合
會に於て管内の全職業紹介所に對し失業狀態調査
に關し諮問せる所管内一二箇所を紹介所中七〇
々所より答申を得た。其の結果を適當に集計すれ
ば略如左結果となる。

失業状態調査に關する答申内容調

| 年一回施行スルモノ | 調査時期 | | 答申回数 | 調査時期 | 答申回数 | 年二回施行スルモノ | 調査時期 | | 答申回数 | 調査時期 | 答申回数 |
|-----------|------|-----|------|------|------|-----------|------|-----|------|------|------|
| | 一 | 二 | | | | | 一 | 二 | | | |
| 一 | 一月 | 二月 | 二 | 十一月 | 十二月 | 一 | 一月 | 二月 | 一 | 十一月 | 十二月 |
| 二 | 三月 | 四月 | 二 | 一月 | 二月 | 一 | 三月 | 四月 | 一 | 十一月 | 十二月 |
| 三 | 五月 | 六月 | 二 | 三月 | 四月 | 一 | 五月 | 六月 | 一 | 十一月 | 十二月 |
| 四 | 七月 | 八月 | 二 | 五月 | 六月 | 一 | 七月 | 八月 | 一 | 十一月 | 十二月 |
| 五 | 九月 | 十月 | 二 | 七月 | 八月 | 一 | 九月 | 十月 | 一 | 十一月 | 十二月 |
| 六 | 十一月 | 十二月 | 二 | 九月 | 十月 | 一 | 十一月 | 十二月 | 一 | 十一月 | 十二月 |
| 計 | | | 二 | 計 | 計 | 二 | 計 | 計 | 二 | 計 | 計 |

失業状態調査に關する答申内容調 二、調査方法種別調

| 種別 | 答申回数 |
|-----------------------------|------|
| 一、職業紹介所ニ於テ主トシテ行フモノ | 二〇 |
| 二、職業紹介所以外ノ機關ニ委嘱(又ハ協力)シテ行フモノ | 三八 |
| 三、職業紹介所ノ現狀ニテハ困難ナリトスルモノ | 一 |
| 四、不適當ト思料スルモノ | 一 |
| 五、明記ナキモノ | 一 |

計(答申總數) 七〇

一、職業紹介所ニ於テ主トシテ行フモノノ内容
 一、紹介所員ヲシテ調査セシムルモノ 一八
 一、職業紹介委員ニ囑スルモノ 二〇
 計 二〇
 一、職業紹介所以外ノ機關ニ委嘱シテ行フモノノ内容
 一、方面委員ニ委嘱スルモノ 一二
 一、新ニ調査委員ヲ設ケルモノ 八

計(管内紹介所百十二ヶ所)

一、市町村役場ニ於テ行フモノ 八
 一、全国的ニ行フモノ(國勢調査ノ如ク) 三
 一、主要工場等ニ委嘱シテ行フモノ 一
 一、警察署ト協力シテ行フモノ 一
 一、調査機關ニ就テ明記ナキモノ 一
 一、其ノ他(數檢ノ調査方法) 四
 計 三八
 *其ノ他ノ中ニ學ヲラレタル調査方法
 (一)一、學校生徒ニ依ル調査、一、警察署ニ依頼スル調査、一、書面ニ依ル調査、一、各町自警團長ニ依頼スル調査

(一) 一、方面委員ノ活動、一、紹介所員ノ調査、一、國勢ヲ以テ國勢調査ノ如ク行フモノ

(三) 一、紹介所補助委員ノ設置、一、文書ニヨル調査
 (四) 各種同業組合方面委員、紹介所員協力ヲ行フモノ

移動職業紹介實施狀況

福井職業紹介所

- 一、目的
季節的に生ずる勞務需給の調節及比較的當所より遠隔せる利用者ノ便宜を計り併せて職業紹介事業の普及徹底を期せり。
- 二、開催地並に後援
開催地 大野町
後援 大野町役場
- 三、準備
(1) 開始約一ヶ月前書記一名を大野町役場に出張せしめ踏査の打合をなせしめたり。
(2) 市内五新聞紙上に掲載すると共に大野郡下各町村長及青年團長處女會長に依頼狀を發し尙同郡各小學校長に依頼し通學兒童を通し宣傳ビラを配布し(特に各町村長より各區長宛戸別に傳達する如く依頼せり)宣傳に努めたり。
- (3) 大野町内各理髮屋湯屋及町目貫の箇所ニ於スターを貼付し宣傳に努めたり。

四、實施の概況

(1) 日時 十月一日より三日間
場所 大野町公會堂

職業紹介取扱成績表

| 職業別 | 求 | | 職 | | 紹介 | |
|-------|----|---|----|----|----|---|
| | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 |
| 職工 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 製本見習 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 食品製造 | 二 | 一 | 二 | 一 | 二 | 一 |
| 金見習 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 大工 | 八 | 一 | 八 | 一 | 八 | 一 |
| 商店員 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 給仕 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 事務員 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 見習看護婦 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 配見習 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 理髮見習 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 計 | 一五 | 八 | 二三 | 一五 | 一五 | 八 |

十一月初旬頃迄に女中希望者二十三名の豫約方を阪谷村互助組合に依頼せしめ本表に記入せす。

| 性別 | 年齢 | | 計 |
|----|--------|---|---|
| | 男 | 女 | |
| 計 | 十三歳以上 | 一 | 一 |
| | 十五歳以上 | 一 | 二 |
| | 十六歳以上 | 三 | 五 |
| | 十八歳以上 | 一 | 三 |
| | 二十歳以上 | 一 | 二 |
| 計 | 二十五歳以上 | 一 | 一 |
| | 三十歳以上 | 一 | 一 |
| | 計 | 八 | 七 |

五、所見

(1) 大野町役場の熱誠なる後援に依り以上の如く取扱成績良好にして所期の目的を達し得たりと雖も同郡下に於て今秋行はる、第九師團秋季演習の餘波を受け田畑の作物は例年に比し約十五日間早く採取を要するとの事にて其の多忙一方ならざる由若之無かりせば今一段の好成績を挙げ得たること、思惟す尙多忙期なると考慮し夜間執務せしも同地方は日没に至れば殆ど外出せざる風習ある由にて其の效を見ざりしは遺憾なりき。

(2) 取扱数中紹介数の僅少なる求職申込者の過半数は冬季出稼者にして十一月上旬頃より就職し得る如く希望せし申込者の多き結果なり。

(3) 女子求職者の少きは前述の如く多忙期なると出稼女子の大部分は比較的大野町より遠き山間部の者なるを以てなり之が爲代理者を以て申込みたるもの相當ありたるも本人に面談せざる以上眞に價値ある紹介は不可能なるを以て時期を見て本人直接來所する如く申置きたり然して之が対策として同郡阪谷村、五箇村、小山村の各村役場に出張し同村出稼者互助組合と聯絡し女子求職者の開拓を依頼し之が需給の調節策を講じたり其結果十一月初旬迄には二十名の求職者ある見込みなり。

(阪谷村、小山村、五箇村の出稼状況左の如し。

六、將來に關する意見
(1) 移動職業紹介は今回實施の實績に徴し求人

出稼者状況調査表

| 區分 | 村別 | 戸口數 | | 出稼者數 | | 出稼期間 | | 出稼別者 | |
|-----|----|-----|-----|------|----|------|----|------|----|
| | | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 |
| 阪谷村 | 同 | 50 | 50 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 |
| | 出 | 100 | 100 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 |
| | 出 | 150 | 150 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 |
| 五ヶ村 | 同 | 100 | 100 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 |
| | 出 | 150 | 150 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 |
| | 出 | 200 | 200 | 40 | 40 | 40 | 40 | 40 | 40 |
| 小山村 | 同 | 50 | 50 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 |
| | 出 | 100 | 100 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 |
| | 出 | 150 | 150 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 |

職業紹介事業の遂行上労働事情の調査失業状態の

失業調査に就て

秋田縣土崎港町職業紹介所

求職者は勿論地方民より大に歡迎せられたる傾向ありと特に各町村當局の之が實施方を熱望せらるゝとに鑑み將來縣下各方面の必要箇所にて成るべく多く實施するを必要とせんか。

(2) 今回實施の結果に鑑み其の實施方法に到りては大に改善の要あるを以て具體的方法に就て研究せんとす。

(3) 大野郡下に於ては未だ職業紹介の意義及其何者たるやを理解せざるもの多かりき從て其利用者の比較的僅少ななりしを遺憾とせり然れ共今回の此儀に依り幾分にも斯業の意義を理解せしものと考へられたり今後尙一層之を宣傳に努め斯業の普及を徹底を期するを要す。

調査方法
一、納税管轄富區(十五區)別に吏員十五名を以て全町毎戸に就て一齊に調査を爲さしめたり。

調査要領
一、本調査は昭和三年十月一日の現在に於て失業の状態にあるを調査し調査票は十月五日迄に職業紹介所長に提出すること。

二、本調査の目的たる失業者と其算へ年十八歳以上の男子にして就職を希望し職業能力を有するものにして就職の機会を得ざる者及嘗て職業に従事したる経験なき者にして前同様の状態にあるものに限る。

三、本調査の範圍は現に本町の在住者に限る。

以上の要領に依り調査を完結す、調査票の結果左の如し。

一、失業者の總數三十八名にして其内詳左の如し。

資料

俸給生活者職業紹介取扱成績

(九月分)

全國俸給生活者専門職業紹介所及専門部八ヶ所に於ける九月分取扱成績左の通りである。

本月分より東京地方職業紹介事務局管内に於て札幌市職業紹介所俸給部を開設す。

一、取扱概況

| 項目 | 本月 | | 前月 | |
|-----------------|-------|-------|-------|-------|
| | 男 | 女 | 男 | 女 |
| 求職者數 | 251 | 430 | 251 | 430 |
| 求職者數 | 807 | 532 | 807 | 532 |
| 紹介件數 | 359 | 462 | 359 | 462 |
| 就職者數 | 179 | 327 | 179 | 327 |
| 求人數に對する求職者數の割合 | 19.6% | 34.6% | 19.6% | 34.6% |
| 求職者數に對する就職者數の割合 | 37.7% | 15.1% | 37.7% | 15.1% |

之を前月の取扱状況に比較するに良好である、求人數に於て四一三人求職者數に於て四一〇人就職者數は三六五人の各増加を示して居る然し求職者殺到率特に低下し先月の三四六・六%に對し一九六・六%に緩和し就職率は尙上して前月の一五・一%に對し本月は三七・七%になつて居る此の如きは主として名古屋市に於ける同地の御大典記念博覽會の女事務員二八七名其の他の大口の紹介ありたる爲である。

二、需給關係其他
本月の求人數六八一一人求職者數一、三三九人就

| 職業別 | 年齢別 | | 扶養家族數 | 失業原因 |
|------|------|-------|-------|--------|
| | 未二十歳 | 二十歳以上 | | |
| 會社社員 | 1 | 1 | 2 | 事業廢止 |
| 巡査員 | 1 | 1 | 2 | 病氣 |
| 郵便員 | 1 | 1 | 2 | 見習期日滿了 |
| 送店員 | 1 | 1 | 2 | 不習期日滿了 |
| 商店員 | 1 | 1 | 2 | 家事ノ都合 |
| 調子員 | 1 | 1 | 2 | 不習期日滿了 |
| 火機士 | 1 | 1 | 2 | 見習期日滿了 |
| 製鐵工 | 1 | 1 | 2 | 不習期日滿了 |
| 製木工 | 1 | 1 | 2 | 不習期日滿了 |
| 製日工 | 1 | 1 | 2 | 不習期日滿了 |
| 無日職 | 1 | 1 | 2 | 不習期日滿了 |
| 合計 | 3 | 11 | 14 | 合計 |

職者数五〇六人である。而して月末未紹介求人数は六二人(前月九八人)、未紹介求職者数一、四九八人(前月一、八三三人)である。

求人数の主なる者は他の前記名古屋博覧會事務局の分を含む(三五五人)を首として次に官公署(九一人)個人商店(六九人)商會社(四三人)工業會社(一八人)保險會社(一六人)之に次ぐ。求職者希望職業主なるものは他の(四九二人)を首とし次は商會社(三六八人)個人商店(一五四人)官公署(一一八人)工業會社(九三人)學校(三七人)等とす。

求職者教育程度に就て多きは中等學校卒業及同程度以上の者一、一七六六(男六五四人女五二二人)を最高とし專門學校卒業及同程度以上の者一〇一人(男一〇七人女三人)大學卒業及同程度以上の者一八八(男子のみ)之に次ぐ。

就職先尙就職先の主なるものは他の三一〇人(前記名古屋博覧會事務局を含む)を首とし官公署七九人個人商店九人商會社二〇人新聞雜誌社一四人とす。

低二〇圓其の他に於ては最高七五圓最低二五圓である。九月中の取扱状況を業別に示せば左表の通りである。

| 區別 | 求人 | | 求職者 | | 月未紹介 | | 給料 |
|-------|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|
| | 数 | 割合 | 数 | 割合 | 数 | 割合 | |
| 勤務先別 | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |
| 官公署 | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |
| 銀行 | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |
| 保險會社 | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |
| 商會社 | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |
| 工業會社 | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |
| 工業會社 | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |
| 個人商店 | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |
| 個人工場 | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |
| 個人工場 | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |
| 學校 | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |
| 新聞雜誌社 | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |
| 其他 | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |
| 計 | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |

職業紹介聯絡取扱成績 (九月分)

第一次 求人聯絡日帳

指定職業紹介所十三ヶ所中聯絡日帳の發行なかりしもの八ヶ所(南館市、宇治山田市、京都市中央、岡山市西大寺町、廣島市東松原、松山市、高松市、下關市各職業紹介所)

求人 數 八、四二一人 男六、七六七人 女一、六五四人

同 口 數 四、五七五人

紹介狀交付數 一、七〇六人 男一、五七一人 女一、一三五五人

就職者數 五三二人 男 四九四人 女 三八八人

求人數に對する紹介狀交付數の割合 本月 二〇%二六 前月 一八%九七

求人數に對する就職者數の割合 六%三二

紹介狀交付數に對する就職者數の割合 三三%八八

職業紹介所労働賃立替状況 (九月分)

市町村立職業紹介所労働賃立替状況

| 管 轄 | 支 店 | | 支 店 | | 主ナル立替先 |
|----------------|-------|-----|-----|-----|--------|
| | 取 扱 | 人 員 | 取 扱 | 人 員 | |
| 東京地方職業紹介事務局管内 | 總計 | ... | ... | ... | ... |
| | 東京市 | ... | ... | ... | ... |
| | 横濱市 | ... | ... | ... | ... |
| | 札幌市 | ... | ... | ... | ... |
| 大阪地方職業紹介事務局管内 | 總計 | ... | ... | ... | ... |
| | 神戸市 | ... | ... | ... | ... |
| | 神戶小計 | ... | ... | ... | ... |
| | 名古屋小計 | ... | ... | ... | ... |
| 名古屋地方職業紹介事務局管内 | 總計 | ... | ... | ... | ... |
| | 名古屋市 | ... | ... | ... | ... |
| | 前月分 | ... | ... | ... | ... |
| | 前月小計 | ... | ... | ... | ... |
| 福岡地方職業紹介事務局管内 | 總計 | ... | ... | ... | ... |
| | 福岡市 | ... | ... | ... | ... |
| | 前月分 | ... | ... | ... | ... |
| | 前月小計 | ... | ... | ... | ... |

| 項目 | 立替 | | 回 | | 收 | |
|---------|--------|------------|--------|------------|----------------------|--|
| | 人数 | 金額 | 人数 | 金額 | 主ナル立替先 | |
| 大阪労働共済會 | 14,799 | 26,100,000 | 14,841 | 25,766,000 | 逓信局、市電氣局、大阪製鐵所、發働機會社 | |
| 前月分 | 14,801 | 25,045,000 | 14,266 | 24,777,000 | | |
| 本月總計 | 14,799 | 26,100,000 | 14,841 | 25,766,000 | | |
| 前月總計 | 14,801 | 25,045,000 | 14,266 | 24,777,000 | | |

神戸労働保險組合事業概況

(昭和三年四月より六月迄)

昭和三年四月より六月迄の三ヶ月間に於ける事業成績は、收支の關係は四月四八圓餘の不足ありたるのみにて、五月、六八七圓、六月、五〇二圓の剰餘を生じ、差引七四二圓餘、更に、一月よりの累計によると六、三三三圓の剰餘となる。これを前年同期の四、五、六の三ヶ月にて七三六圓一月よりの累計に於て、一八八七圓餘の支出に對する補助を要したるに比し本年の成績は極めて良好であると云ひ得る。今各項に付き概要を述べれば左の如くである。

一、組合員移動並就業表

| 月別事項 | 加入人数 | | 減退人数 | | 最高人数 | | 加入日数 | | 一人平均出頭日数 | | 一人平均就業日数 | | 一人平均掛金額 | | 平均加入日数對就 | |
|----------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----------|-------|----------|-------|---------|-------|----------|-------|
| | 自一月至六月平均 | 四月 | 五月 | 六月 | 四月 | 五月 | 六月 | 四月 | 五月 | 六月 | 四月 | 五月 | 六月 | 四月 | 五月 | 六月 |
| 加入人数 | 3,240 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 |
| 減退人数 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 |
| 最高人数 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |
| 加入日数 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |
| 一人平均出頭日数 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |
| 一人平均就業日数 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |
| 一人平均掛金額 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |
| 平均加入日数對就 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |

二、特別組合員成績表に表はれた数字が四月に著しく少く、又右表の比率に於ても低率であるのは、前期に於て説明せる如く毎月二十日締切りであつて會計年度の始めである四月は正味二十日分の掛金であつたためである、特別組合員掛金が組合員のそれ以上であるのは、組合員には掛金免除の特典あるによるものである。尚昨年同期は、九〇・八%であるから九・七%を増したわけである。

〇・〇%であつて、昨年中の平均四四・六%に比し、五・四%の増率となる。尙組合員掛金に對する割戻金の比率は三三・七%にして昨年の平均より、やゝ高率である。

| 月別事項 | 加入人数 | | 減退人数 | | 最高人数 | | 加入日数 | | 一人平均出頭日数 | | 一人平均就業日数 | | 一人平均掛金額 | | 平均加入日数對就 | |
|----------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----------|-------|----------|-------|---------|-------|----------|-------|
| | 自一月至六月平均 | 四月 | 五月 | 六月 | 四月 | 五月 | 六月 | 四月 | 五月 | 六月 | 四月 | 五月 | 六月 | 四月 | 五月 | 六月 |
| 加入人数 | 3,240 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 |
| 減退人数 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 |
| 最高人数 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |
| 加入日数 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |
| 一人平均出頭日数 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |
| 一人平均就業日数 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |
| 一人平均掛金額 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |
| 平均加入日数對就 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |

三、特別組合員掛金比率表(百分比)

右表の如く四月の最高数即ち在籍組合員は、二、四一六名であつたものが、五月に一、四五八名約千名の減員、六月は一、四一三名にて、五月と大差はない。四月中の減退一、二〇九名は殆んど失業救済事業に従事したものであつて、同事業の終了と共に、他に就職せるものか、組合に無届にて缺勤せるにつき失格処分になしたるものが大部分である。従つて四月に限り、加入日数、出頭日数就業日数等々各々組合員との比率は半数前後の低率になつてゐる。而して、同期間の組合員一人一ヶ月平均加入日数に對する就業日数の比は五二・九%に當り同掛金は六十錢九厘にして、前期に比し十五錢餘を減じてゐる。尙これを昨年同期の六十一錢、並に昨年中の平均六十五錢に比し何れも減額してゐる。

尙全組合員中、死亡、療養、治療費、休業日給等傷病に關する諸給付をうけたもの、割合は左表の如く四月六・三%、五月一・〇%、六月一・〇%にして、一ヶ月平均八・九%であり前期に比し一・六%を前年同期に比し二・二%を減じてゐる。

然るに失業給付件数は、四月に於て五、六兩月の約三倍であり、三ヶ月平均にては全組合員の二五・一%に當つてゐるが、これを前年同期の三〇・一%に比すれば、これ又五・〇%を減じ概して成績良好と見ることが出来る。尙昨年中の平均は一九・三%であつた。

二、特別組合員成績表に表はれた数字が四月に著しく少く、又右表の比率に於ても低率であるのは、前期に於て説明せる如く毎月二十日締切りであつて會計年度の始めである四月は正味二十日分の掛金であつたためである、特別組合員掛金が組合員のそれ以上であるのは、組合員には掛金免除の特典あるによるものである。尚昨年同期は、九〇・八%であるから九・七%を増したわけである。

| 月別事項 | 加入人数 | | 減退人数 | | 最高人数 | | 加入日数 | | 一人平均出頭日数 | | 一人平均就業日数 | | 一人平均掛金額 | | 平均加入日数對就 | |
|----------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----------|-------|----------|-------|---------|-------|----------|-------|
| | 自一月至六月平均 | 四月 | 五月 | 六月 | 四月 | 五月 | 六月 | 四月 | 五月 | 六月 | 四月 | 五月 | 六月 | 四月 | 五月 | 六月 |
| 加入人数 | 3,240 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 |
| 減退人数 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 |
| 最高人数 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |
| 加入日数 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |
| 一人平均出頭日数 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |
| 一人平均就業日数 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |
| 一人平均掛金額 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |
| 平均加入日数對就 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |

三、掛金割戻 掛金に對する割戻は、その月の内に、十一回以上の掛金をなし、何等の給付もな

| 月別事項 | 加入人数 | | 減退人数 | | 最高人数 | | 加入日数 | | 一人平均出頭日数 | | 一人平均就業日数 | | 一人平均掛金額 | | 平均加入日数對就 | |
|----------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----------|-------|----------|-------|---------|-------|----------|-------|
| | 自一月至六月平均 | 四月 | 五月 | 六月 | 四月 | 五月 | 六月 | 四月 | 五月 | 六月 | 四月 | 五月 | 六月 | 四月 | 五月 | 六月 |
| 加入人数 | 3,240 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 | 2,890 |
| 減退人数 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 | 2,608 |
| 最高人数 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |
| 加入日数 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |
| 一人平均出頭日数 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |
| 一人平均就業日数 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |
| 一人平均掛金額 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |
| 平均加入日数對就 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 | 2,328 |

備考 休業日給は必ず治療給付と併給するにより双方をもつて一件とせり。

右の如く全給付を通じ、三ヶ月間の平均は三三・九%即ち前期より百人に對し十九人九分を増してゐるが、これは失業給付率増の結果であつて、他の給付率は反對に低減してゐるのである。これを昨年同期の三八・六%に比し四・七%を減じてゐることになる、尙昨年中の平均は二七・三%であつた。

而して以上の諸給付に關する全額費が各掛金の幾割に當るかを表によつて示せば左の如くである。

六、掛金對保險給付費比率表

| 月別事項 | 掛金總高對保險給付總高比率 | 組合員掛金總高對保險給付總高比率 |
|----------|---------------|------------------|
| 四月 | 一〇九・五 | 一七〇・〇 |
| 五月 | 一〇四・六 | 一四八・八 |
| 六月 | 一〇〇・〇 | 一三〇・三 |
| 平均 | 一〇三・二 | 一三九・〇 |
| 自一月至六月平均 | 一〇三・三 | 一三三・一 |

各種掛金に對する給付率を見るに、掛金總高よりも超過せるは四月のみであるが、これも特別組合員掛金計算の關係上四月二十一日より三十日迄の十日分を翌月に繰越してゐるわけで、これを考慮すれば五月六月程の成績には至らないまでも、收支に甚しい差違はなくなるであらう。

尙右表の如く、一月よりの累計平均率によれば組合員と準組合員との掛金合計と給付總高とは僅少の差となりつゝあることは意を強ふするに足る。

七、保險給付組合員一人平均高 (各事項別)

| 月別事項 | 業務死 給付 | 普通死 給付 | 業務傷 給付 | 普通傷 給付 | 業務休 給付 | 普通休 給付 | 失業 給付 | 合計 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-----|
| 四月 | 一〇三 | 七〇 | 一〇〇 | 一〇〇 | 一〇〇 | 一〇〇 | 一〇〇 | 六九〇 |
| 五月 | 一〇三 | 七〇 | 一〇〇 | 一〇〇 | 一〇〇 | 一〇〇 | 一〇〇 | 六九〇 |
| 六月 | 一〇三 | 七〇 | 一〇〇 | 一〇〇 | 一〇〇 | 一〇〇 | 一〇〇 | 六九〇 |
| 平均 | 二八 | 一九 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 二〇七 |
| 自一月至六月平均 | 一〇 | 四〇 | 一〇 | 一〇 | 一〇 | 一〇 | 一〇 | 三三〇 |

右の内死亡給付は別として、業務治療給付以下失業給付に至る五項目に付いて説明すれば四月に於ては、普通治療給付は第一位失業給付これに次ぎ、普通休業日給、業務治療給付、業務日給の順となる。四月に於て一人當りの低いのは前述の通り組合員数が變動的に多かつたに由るが、その内三月より引續き治療を受けつゝある組合員の繰越があつたため普通治療給付が非常な多額に上つたのである。尙五月六月の内、特に高いのは六月の業務治療給付であるがこれは主として、保險給付の項で説明せる如く、大負傷者ありて、一人に多額の費用を要したるに因る。

八、組合員一人掛金、割戻、給付、平均表

| 月別事項 | 組合員一人一ヶ月平均掛金高 | 割戻高 | 給付高 | 補助高 |
|------|---------------|------|------|------|
| 四月 | 三六・八 | 一一・七 | 六七・六 | 四三・五 |

右表は以上記し來つた各種統計の要約にして三月末日迄に、十二萬五千四百餘人の就業延人数ありたる失業救済事業の大體終了のあとをうけて、四月に僅かな異常を見たのみで、五月六月逐月平常に復しつゝある。

而してこの期間組合員は、一ヶ月に六十餘九厘の掛金をなし十九錢一厘の割戻しを受け七十八錢六厘の給付をうけてゐるから差引、三十六錢八厘の補助を受けたこととなる。

尙治療給付並に休業日給の一件平均日数及び金額を表に示せば左の如くである。

| 月別 | 平均日数 | 平均金額 |
|----------|------|------|
| 四月 | 六・二 | 三三・三 |
| 五月 | 六・九 | 二九・二 |
| 六月 | 六・九 | 二九・二 |
| 平均 | 六・九 | 二九・二 |
| 自一月至六月平均 | 六・二 | 二九・二 |

九、治療給付一件平均日数並に金額表

| 月別事項 | 給付件数 | 治療日数 | 平均日数 | 平均金額 |
|----------|------|------|------|------|
| 四月 | 四八 | 三二五 | 七・五 | 四〇・〇 |
| 五月 | 四八 | 三二五 | 七・五 | 四〇・〇 |
| 六月 | 四八 | 三二五 | 七・五 | 四〇・〇 |
| 平均 | 四八 | 三二五 | 七・五 | 四〇・〇 |
| 自一月至六月平均 | 四八 | 三二五 | 七・五 | 四〇・〇 |

十、休業日給一件平均日数並に金額表

| 月別事項 | 給付件数 | 休業日数 | 平均日数 | 平均金額 |
|----------|------|------|------|------|
| 四月 | 二二 | 二二二 | 一〇・一 | 六・八 |
| 五月 | 二二 | 二二二 | 一〇・一 | 六・八 |
| 六月 | 二二 | 二二二 | 一〇・一 | 六・八 |
| 平均 | 二二 | 二二二 | 一〇・一 | 六・八 |
| 自一月至六月平均 | 二二 | 二二二 | 一〇・一 | 六・八 |

十一、保險給付總高對各項給付高比率表 (百分比)

| 月別事項 | 業務死 給付 | 普通死 給付 | 業務傷 給付 | 普通傷 給付 | 業務休 給付 | 普通休 給付 | 失業 給付 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 四月 | 一一・七 | 八・一 | 一〇・一 | 三九・六 | 九・一 | 一一・八 | 二九・二 |
| 五月 | 一一・七 | 八・一 | 一〇・一 | 三九・六 | 九・一 | 一一・八 | 二九・二 |
| 六月 | 一一・七 | 八・一 | 一〇・一 | 三九・六 | 九・一 | 一一・八 | 二九・二 |
| 平均 | 一一・七 | 八・一 | 一〇・一 | 三九・六 | 九・一 | 一一・八 | 二九・二 |
| 自一月至六月平均 | 一一・三 | 五・三 | 一〇・〇 | 二六・六 | 一〇・一 | 六・七 | 八・七 |

大阪市労働共済事業成績 (十月分)

一、傷害共済
加入人員一五、七七一(一日平均五〇七人)にして治療費人員二二人(金額一七四一人平均七四一四錢弱)に當つて居る。

一、健康及信用共済
加入人員八二五人にして計一三、五〇七人になり移動人員缺格及脱退繰越六、二一六人(本月份七六五人計六、九八一)再加入繰越九七二人(本月份一〇二人計一、〇七四人)治療費は人員二一人(金額一、二四四一五錢)一人平均五四九一錢弱(保費手當一七人(金額一、二四四四九錢)一人平均七四三二錢)補償金二二人にして金額一〇〇圓(葬祭料人員二人にして四〇圓)である。

主要地に於ける無料船員職業紹介状況 (八月分)

逓信省管船局の報告に依れば東京、横濱、大阪、神戸、門司、下關、若松、戸畑、長崎、函館、小樽に取扱ひたる八月分の成績は左の通りである。

求人 数
 前月未済 二、一〇八
 本月受 二、一〇八
 求職者数 本月未済 一、五二二
 前月未済 三、二四六
 就職者数 本月受 二、〇八二
 未済求職者数 一、三八九
 未済求職者数 一、三九九

工場鑛山労働者異動調
 一、工場労働者 (七月分)
 本月中に於ける工場労働者の異動状況を見るに略々別紙の如くである。

第一表 主要業種別異動調 (七月分)

| 業種別 | 解雇職工数 | 雇入職工数 |
|-----------|--------|--------|
| 製絲業 | 七、七六四 | 一五、八八九 |
| 紡績業 | 一〇、八三三 | 九、八〇〇 |
| 織物業 | 五、七九七 | 五、七九七 |
| 機械製造業 | 一、八三三 | 二、三〇三 |
| 船舶車輻製造業 | 七〇〇 | 一、一〇六 |
| 金属品製造業 | 九二七 | 一、三三三 |
| 窯業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 製紙業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 製油及製蠟業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 製薬業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 染料、塗料、顔料業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 糊料製造業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 印刷製本業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 木、竹、葛、荏製業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 品業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 電業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 金属精錬業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 其他 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 人夫、仲仕 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 合計 | 三七、二五九 | 五、七四四 |

又之を性別に見れば解雇に於ては男子二、一七五人、女子二、五〇八人、雇入に於ては男子一四、二八四人、女子三七、四九〇人にして其の歸趨を見るに

同種工場に轉職せるもの 一、六五四
 他種工場に轉職せるもの 三、八三四
 歸農せるもの 一〇、九五八
 其の他 四、三四五
 未従業者 二、三九一
 不詳 四、〇七七

計 三七、二五九

にして本月中に於て業務を廢止又は休止し全職工を解雇せる工場は四三、その職工男六一五、女一、九七〇、計二、五八五人にして、新設又は業務を復舊し新に職工を雇入れたる工場は一八八、男一、六五四人、女一〇、九〇五人、計一、五五九人となつてゐる。

又前月と比較するに前月より解雇に於て多く、雇入に於て少ない。前月の異動職工を業種別に見れば第二表の如くである。

二、鑛山労働者 (八月分)

本月中に於ける鑛山労働者別概況の如くして之を先月と對比して見るに左の如くである。

第二表 主要業種別異動調 (六月分)

| 業種別 | 解雇職工数 | 雇入職工数 |
|-----------|--------|--------|
| 製絲業 | 八、五〇〇 | 一四、二六七 |
| 紡績業 | 一〇、八三三 | 八、一七六 |
| 織物業 | 五、七九七 | 五、七九七 |
| 機械製造業 | 一、八三三 | 二、三〇三 |
| 船舶車輻製造業 | 七〇〇 | 一、一〇六 |
| 金属品製造業 | 九二七 | 一、三三三 |
| 窯業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 製紙業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 製油及製蠟業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 製薬業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 染料、塗料、顔料業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 糊料製造業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 印刷製本業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 木、竹、葛、荏製業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 品業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 電業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 金属精錬業 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 其他 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 人夫、仲仕 | 一、一四四 | 一、〇一七 |
| 合計 | 三九、五七九 | 四三、〇三三 |

| 先月 | 大阪鑛山監督局 | | 東京鑛山監督局 | | 仙臺鑛山監督局 | | 福岡鑛山監督局 | | 札幌鑛山監督局 | | 合計 |
|----|---------|-----|---------|-----|---------|-----|---------|-----|---------|-----|-----|
| | 解雇 | 雇入 | 解雇 | 雇入 | 解雇 | 雇入 | 解雇 | 雇入 | 解雇 | 雇入 | |
| 本月 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 |
| 増減 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 |

備考・印は減

之れに依て見るに各監督局を通じ解雇、雇入及月末現在等總てに於て減少して居るが其の数は餘り大差がない唯福岡監督局管内の減少が最も著しきものであつて之を細別すれば解雇一、八八六人内男一、一六五人女七二一人雇入に在りては男一、九四三人女九七七人計二、九二〇人である、之を各鑛山種別に分ちて見るに男女を合し先づ解雇より見れば金鑛山の坑内作業に従事する者三人坑外作業に従事する者三人を増して居り石炭山の坑内に

在る者一、五九四人坑外に在る者三四四人を減少して居り其他非金鑛山の坑外作業に従事する者一七人を増加して居るのを見るも結局一、八八六人の減少となる雇入に於ては金鑛山の坑内作業に携はる者九人坑外作業に携はる者三八人を減じ石炭山の坑内作業に従事する者二、五三二人坑外に在る者四〇二人を減じ其他非金鑛山の坑外に従事する者五九人の増加を示して居るも之れ又同様二、九二〇人の減少となつて居る。

各鑛山監督局を合計したるものを見るに解雇二、一三二人を減少して居る、此の内男一、三三〇人女八〇二人である、雇入にありては男二、三三二人女一、〇七九人計三、四一〇人の減少を示して居る。次に解雇者歸趨別に就いて見るに同種鑛山に轉職せるもの一、〇八六人不詳二七〇人を何れも減少して居り之等を大きなものとして他は殆んど大差がない。

尙進んで前年同期間と對比して見るに

| 先年 | 東京鑛山監督局 | | 大阪鑛山監督局 | | 仙臺鑛山監督局 | | 福岡鑛山監督局 | | 札幌鑛山監督局 | | 合計 |
|----|---------|-----|---------|-----|---------|-----|---------|-----|---------|-----|-----|
| | 解雇 | 雇入 | 解雇 | 雇入 | 解雇 | 雇入 | 解雇 | 雇入 | 解雇 | 雇入 | |
| 本年 | 五七四 | 四二二 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 |
| 増減 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 | 三三三 |

備考・印は減

にして各監督局共著しく減少して居る其の内でも東京の月末現在の、五七五人仙臺の同じく一、八八四人等とそれに福岡の解雇二、四七二人雇入二、四〇二人等の減少は甚しきものであつて之に引換へ福岡では月末現在には二、九一九人を増加して居る之に依て見るに昨年同期間より今期に至る迄の間漸次雇入超過の趨勢である事が窺はる。

各監督局を通じたる合計を見るに解雇、雇入共何れも三千人以上の減少を示して居りそれが故、月末現在には福岡、札幌に於て夫々増加して居るが結局三九一人の減少を見るのである。

解雇者歸趨別に就いて見るに其他に轉職せる者三七四人歸農せる者六〇七人未従業者二一五人不詳

一、四三八人と何れも減少して居り之等を著しきものとし他は略大同小異である。

十三都市卸賣物價概況 (九月分)

商工大臣官房統計課調

昭和三年九月に於ける十三都市卸賣物價指數(大正十年乃至十二年の全三箇年平均價格を一〇〇とし單純算術平均の方法に依り算出せるもの)は總平均八八・五にして之を前月の八七・二に比較すれば一分五厘の騰貴に當り調査品目五十六種中前月に比し騰貴せるもの二十四品、低落せるもの十二品、保合のもの二十品なり、而して之を十三都市別に觀れば平均指數の最も高きは金澤の九〇にし

て横濱、仙臺及福岡の各八九大阪、神戸、京都、小樽、新潟及高知の各八八東京、名古屋及廣島の各八七の順序にして又之を八大分類別に觀れば平均指數の最も高きは穀類の一・二・五雜類の一〇〇調味及嗜好品の九五・八肉類の八七・三肥料の八三・五糖料の八二・六衣料品の七八・七順次に至り其の最も低きは建築材料の七七・四なり、然れども之を各其の前月に比較すれば穀類は四分三厘建築材料は二分二厘肉類は一分七厘肥料は八厘調味及嗜好品は七厘衣料品は六厘の各騰貴を示し之に反して雜類は八厘燃料は二厘の何れも低落を示せり、尙本月の總平均を前年同月に比較すれば一分三厘の騰貴に當る。

十三都市別卸賣物價指數比較

| 都市別 | 本年九月 | 本年八月 | 前年九月 |
|-----|------|------|------|
| 東京 | 八七 | 八五 | 八五 |
| 大阪 | 八八 | 八七 | 八七 |
| 京都 | 八八 | 八七 | 八八 |
| 名古屋 | 八八 | 八七 | 八八 |
| 横浜 | 八八 | 八七 | 八八 |
| 廣島 | 八七 | 八六 | 八七 |
| 金澤 | 九〇 | 八六 | 八七 |
| 仙台 | 八九 | 八八 | 八七 |
| 小樽 | 八九 | 八八 | 八七 |
| 新潟 | 八八 | 八七 | 八七 |
| 高知 | 八八 | 八七 | 八七 |
| 總平均 | 八八・五 | 八七・二 | 八七・四 |

十三都市貨銀概況 (九月分)

商工大臣官房統計課調

昭和三年九月に於ける十三都市貨銀概況(大正十年乃至十二年の全三箇年平均貨銀を一〇〇とし、単純平均の方法に依り算出せるもの)は總平均一〇二・一にして之を前月の一〇一・七と比較すれば四厘の昂騰に當り調査種類五十二種中前月に比し昂騰せしもの二十三種、低下せるもの九種、保合のもの二十種なり、而して之を十三都市別に觀れば平均指數の最も高きは横濱の一〇七にして東

京の一〇六仙臺及小樽の各一〇四大阪、京都及新潟の各一〇三高知の一〇二名古屋及金澤の各一〇一廣島及福岡の各九九神戸の九五の順序にして又之を十二分類別に觀れば平均指數の最も高きは漁夫の一〇二・〇にして印刷製本業の一〇七・〇下男及下女の一〇六・〇飲食料品工業の一〇五・八金屬及機械器具工業の一〇四・四木竹類に關する製造業の一〇三・六土木建築業の一〇一・五繊維工業の一〇一・〇化學工業の九九・九被服及身廻品製造業の九九・七醫藥の九九・二順次に之に次ぎ其の最も低きは仲仕及日傭人夫の九四・七なり、然れども之を各其の前月に比較すれば漁夫は三分、被服及身廻品製造業は二分、飲食料品工業は一分二厘、下男及下女は一分、印刷製本業は九厘、仲仕及日傭人夫は七厘、金屬及機械器具工業及製菓業は六厘、化學工業及土木建築業は五厘、木竹類に關する製造業は四厘の何れも昂騰を示し之に反して繊維工業のみは一分四厘の低下に當る、尙本月の總平均を前年同月に比較すれば一分三厘の昂騰に當る。

| 都市別 | 本年九月 | 本年八月 | 前年九月 |
|-----|------|------|------|
| 東京 | 一〇六 | 一〇六 | 一〇三 |
| 大阪 | 一〇三 | 一〇三 | 一〇三 |
| 京都 | 九五 | 九五 | 九五 |
| 名古屋 | 一〇三 | 一〇一 | 一〇一 |
| 横浜 | 一〇七 | 一〇五 | 一〇二 |
| 廣島 | 九九 | 九五 | 九五 |

十三都市別貨銀指數比較

海外關係事項月報

イタリヤに於ける失業狀況

イタリヤに於ては一九二七年に著しく失業者の増加を見た一九二六年中失業者數最も低き時は一八一、四九三人であつたが一九二七年に入りて次第にその數を増し十二月に於ては四一四、二八三人に達し更に一九二八年一月には増加を續け、同月末にはその數四三九、二一一人で最高點に達した。然し爾後労働市場は次第に活況を呈し來り失業者數は月毎に減少し一九二八年七月には二三四、二一〇人になつた。一九二八年二月より七月に至る六月間に於ける労働市場の改善は概して季節的變動に起因するものである。

一九二八年六月までの月報によれば同年に於ては各月共に前年同月に比し多少の増加を示して居る即ち六月に於ける總數は前年同月に比し三二、四一八人の増加である、然し七月に至りて初めて前年同月より二八、八八一人の減少を示して居るが然し一九二六年七月に比すれば尙一五四、五三二人の増加であり重要問題たる事を失はれない。

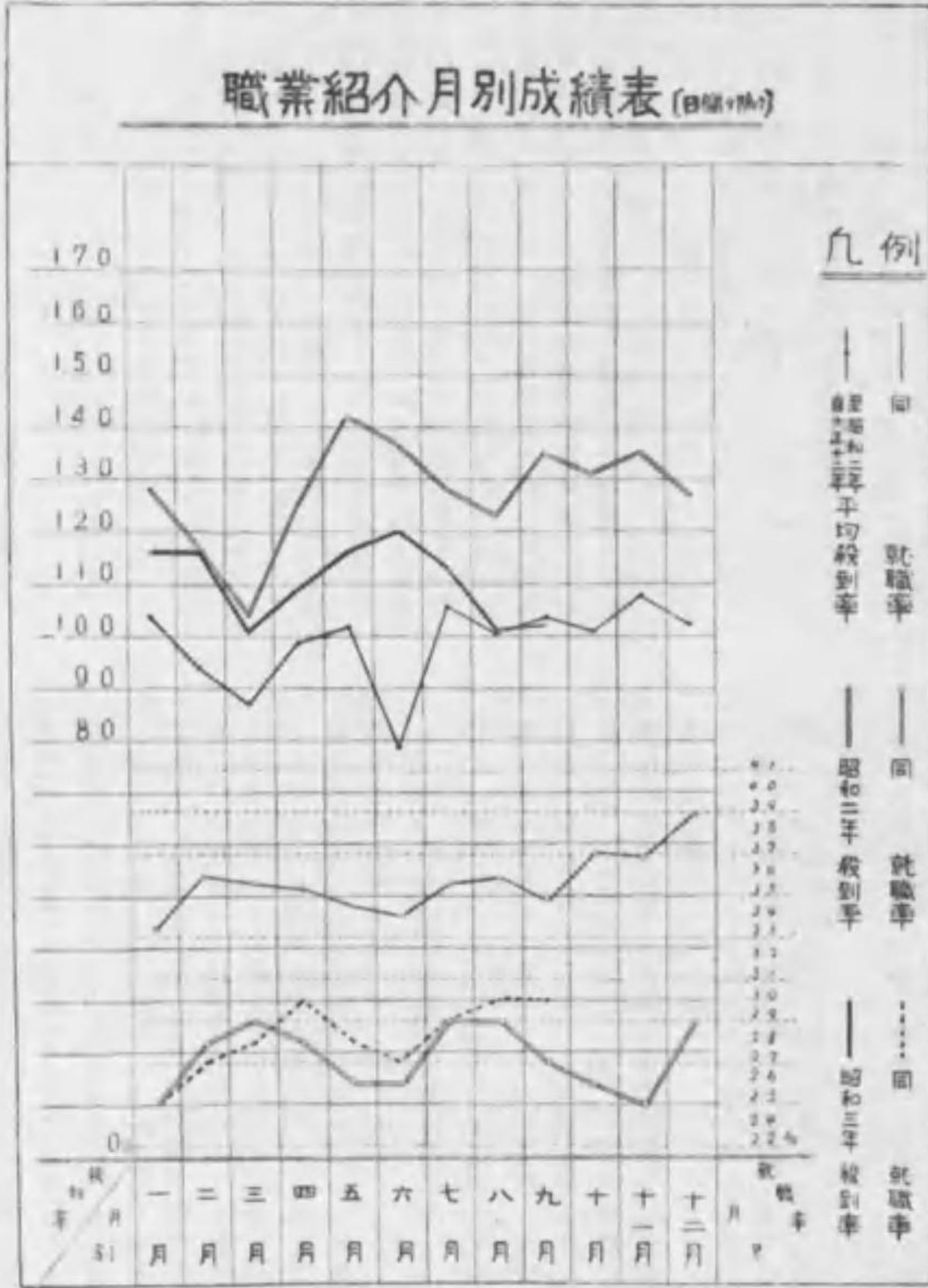
| 總平均 | 高知 | 新潟 | 福岡 | 小樽 | 仙臺 | 金澤 |
|-------|-----|-----|----|-----|-----|-----|
| 一〇二・一 | 一〇二 | 一〇三 | 九九 | 一〇四 | 一〇四 | 一〇一 |
| 一〇一・七 | 一〇三 | 一〇二 | 九九 | 一〇三 | 一〇四 | 一〇一 |
| 一〇〇・八 | 一〇七 | 九九 | 九九 | 一〇四 | 一〇二 | 一〇二 |

統計

職業紹介事業概況 (九月分)

全國二十箇所の職業紹介所の報告に基いて九月、分職業紹介事業概況を述ぶ。

一、取扱概況



凡例

—— 就職率
—— 求職者數
—— 求人數

—— 本年九月
—— 本年八月
—— 前年九月

—— 本月
—— 前月
—— 前年同月

| 求人數 | 求職者數 | 就職率 |
|----------|----------|--------|
| 男 四、六五八 | 男 四、六五八 | 一〇〇・〇% |
| 女 一〇、〇〇〇 | 女 一〇、〇〇〇 | 一〇〇・〇% |
| 計 一四、六五八 | 計 一四、六五八 | 一〇〇・〇% |

求職者數に對する就職率の割合
本月 一〇二・一% 前月 一〇一・一% 前年同月 一三五・五%

二、前月との比較

之を前月に於ける取扱數と比較するに求人數に於て七、三七六求職者數に於て七、九二八人同再來數に於て二、四六四人紹介狀交付數に於て五、七三八人就職者數に於て二、九一九人の各増加を示して居る。依之觀れば本月は前月に比し取扱數に於ける繁忙を加へたるが如く關係は殆んど前月同様にて就職率は前月の一〇一・一%に對し今月一〇二・一%に上り就職率は前月同様三〇%を示して居る。

三、前年同月との比較

尙前年同月の取扱數と比較するに求人數に於て一一、一八六人求職者數に於て六、六五九人同再來數に於て三、一八六人紹介狀交付數に於て五五一人各就業職者數に於て六五八人の増加を示して居る、依之觀れば本月は前年同月に比し格段の好轉を見殺到率は前年同月の一三五・五%に對し本月一〇二・一%に緩和し就職率は前年同月

二七%に對し本月三〇%に上向し著しき緩和の跡を示して居る。

四、各管内状況
(一) 東京地方職業紹介事務局管内
本月の取扱数を前月に比較するに求人数に於て一、七四〇人求職者登録数に於て四、〇〇五人同再求職者に於て一、三九三人紹介状交付数に於て二、八一八人就職者数に於て一、二八六人の各増加を示して居る。八月に比して九月の取扱数の増す事は例年現はれる現象であるが今之を職業別に觀るに求人数にありては水産業及雜業に於て僅かに減じ土木建築に於て同数であるが工業及商業、商業、農林業、通信運輸並に戸内使用人に於ては増加して居る求職者登録数にありては水産業に於て減少せるのみで他は皆増加して居る。

本管内に於いては求人数三、四、二、三〇人求職者登録数三、〇、七、七、三、七人求職者超過すること三、四、五、七人全く他の管内の状況と反して居る。
(二) 大阪地方職業紹介事務局管内
本月の取扱数を前月に比するに求人数に於て三、五八二人求職者登録数に於て三、〇六八人就職者数に於て一、〇三八人の各増加を示して居る。前年同月に比して見れば求人数は三、四九六人増加し求職者登録数に於て三、六八三人就職者に於いて五九八人の各減少を見た。

由之觀て本月は御大典等もあり多少勞務需要の増加を見た爲め需給關係多少緩和されてゐる。
(三) 名古屋地方職業紹介事務局管内
本月に於いて職業紹介所管内に一箇所の減少

を見た。前月の取扱数と比較するに求人数に於て一、〇九人求職者登録数に於て三、八四八人就職者数に於て三、七九八人の各増加を示して居る。前年同月に比して求人数一、二五九人増加求職者九九人就職者四七八人の各減少を示して居る。依之觀て本月は季節的傾向として取扱繁忙を來したものと尙御大典關係其他の影響せられて求人の増加を見たものである然して求人数は求職者に近接し殺到率は一〇・一%になり就職率は四〇%に緩和せられて居る。
(四) 福岡地方職業紹介事務局管内
本月に於て大分縣福岡縣下に職業紹介所各一箇所の増加を見た。之を前月の取扱数と比較するに求人数に於て九四五人求職者登録数に於て四、四七一一人同再求職者に於て二、一六六人の各増加を示して居る。各取扱数共に増加し比較的求人数の増加が著しい此の増加の原因は季節的の現象であつて各所に多少共増加を見て居る状態である。
五、需給關係
本月内の求人数及求職者数の取扱を見るに求人数六萬五千七百三十八人求職者登録数六萬六千八百八十三人求職者超過千三百二十五人である即ち求人数一〇〇人に對して求職者一〇二人の割合である。次に之を性別について見れば男子は求人数四萬五千六百四十三人に對し求職者登録数五萬四千八百七十一人に對して求人一〇〇人に對し一二〇人の割合である。
女子は求人数二萬九千五百五十五人に對し求職者登録数一萬二千九百九十二人に對して求人一〇〇人に對し六一

を見た。前月の取扱数と比較するに求人数に於て一、〇九人求職者登録数に於て三、八四八人就職者数に於て三、七九八人の各増加を示して居る。前年同月に比して求人数一、二五九人増加求職者九九人就職者四七八人の各減少を示して居る。依之觀て本月は季節的傾向として取扱繁忙を來したものと尙御大典關係其他の影響せられて求人の増加を見たものである然して求人数は求職者に近接し殺到率は一〇・一%になり就職率は四〇%に緩和せられて居る。
(四) 福岡地方職業紹介事務局管内
本月に於て大分縣福岡縣下に職業紹介所各一箇所の増加を見た。之を前月の取扱数と比較するに求人数に於て九四五人求職者登録数に於て四、四七一一人同再求職者に於て二、一六六人の各増加を示して居る。各取扱数共に増加し比較的求人数の増加が著しい此の増加の原因は季節的の現象であつて各所に多少共増加を見て居る状態である。
五、需給關係
本月内の求人数及求職者数の取扱を見るに求人数六萬五千七百三十八人求職者登録数六萬六千八百八十三人求職者超過千三百二十五人である即ち求人数一〇〇人に對して求職者一〇二人の割合である。次に之を性別について見れば男子は求人数四萬五千六百四十三人に對し求職者登録数五萬四千八百七十一人に對して求人一〇〇人に對し一二〇人の割合である。
女子は求人数二萬九千五百五十五人に對し求職者登録数一萬二千九百九十二人に對して求人一〇〇人に對し六一

- 一人の割合である。
更に職業別に就て需給關係を見るに
1. 工業及商業に於ては三千七百九十六人の求職者超過にしてその主なるものを個別的に示せば機械器具、電氣瓦斯、金屬工業、製版印刷等にして裝身具、製紙、嗜好品等は求人超過である。
2. 土木建築に於ては二千九百九十八人の求人超過にして全部之に屬して居る。
3. 商業に於ては三千五百三十二人の求人超過にして店員の求職超過を除き全部之に屬して居る。
4. 農林業に於ては三十八人の求職超過にして其の他を除き皆之である。
5. 水産業に於ては九人の求人超過である。
6. 通信運輸に於ては求職超過九百四十一人に對して其の主なるものを個別的に示せば船員、鐵道車掌、自動車従事員等にして車夫馬丁運送業等は求人超過である。
7. 戸内使用人に於ては二千五百四十二人の求人超過で僕婢、乳母見守等之に屬し書生給仕、番人小使等は求職超過を示して居る。
8. 雜業に於ては三千六百三十六人の求職超過にしてその主なるものは事務員、官公吏、教員、藥局員、其他等に對して外交集金人、配達人、理髮等は求人超過を示して居る。
九月中に於ける求人超過の主なるもの
小 店 員 (約四倍)
乳 母 見 守 (約三倍半)
外 交 集 金 人 (約三倍)
行 商、僕 婢、製 紙、裝 身 具 (約二倍)

土方日雇、嗜好品 (約一倍半)
九月中に於ける求職超過の主なるもの
事 務 員 (約五倍半)
自動車従事員、番人小使 (約三倍)
書生給仕 (約三倍)
機械器具、電氣瓦斯、店員 (約一倍半)
九月中に於ける二千人以上の求人左の如し。

| | | | |
|-----------------------|-------|-------|-------|
| 僕 婢 | 二、三、六 | 土方日雇 | 四、七、六 |
| 商店雜役 | 四、三、六 | 飲食店雇人 | 三、六、五 |
| 小 店 員 | 三、六、八 | 店 員 | 三、八、七 |
| 外交集金人 | 三、五、八 | 配 連 人 | 三、二、九 |
| 裝身具 | 三、一、〇 | | |
| 九月中に於ける二千人以上の求職者左の如し。 | | | |
| 事 務 員 | 六、〇〇三 | 僕 婢 | 六、〇〇三 |
| 店 員 | 五、四、四 | 商店雜役 | 三、四、六 |
| 飲食店雇人 | 三、一、〇 | 土方日雇 | 三、一、六 |
| 金屬工業 | 二、四、七 | 番人小使 | 二、四、九 |
| 書生給仕 | 二、四、〇 | 機械器具 | 二、〇、九 |
| 配 連 人 | 二、〇、〇 | | |
| 九月中に於ける再求職の主なるもの左の如し。 | | | |
| 事 務 員 | 三、二、七 | 店 員 | 一、九、九 |
| 僕 婢 | 一、二、八 | 番人小使 | 一、一、〇 |
| 商店雜役 | 一、二、七 | 書生給仕 | 一、一、〇 |
| 飲食店雇人 | 一、一、一 | | |

日僱労働紹介取扱状況
全國三十一ヶ所に於ける本月中の日僱労働紹介取扱数は左の通りである。

| | | | |
|-------|----------|---------|---------|
| 取扱別 | 男 | 女 | 計 |
| 求 人 数 | 三三、六四三 | 二九、九三三 | 六三、五七六 |
| 求職者数 | 三三、〇、三六 | 六、〇、七 | 三九、〇、四三 |
| 就職者数 | 三三、〇、〇〇七 | 二九、二、四七 | 六二、二、四七 |
| 本月 | | | |
| 前月 | | | |
| 前年本月 | | | |

求人數に對する求職者數の割合 二二% 二二% 二四%
本月に於ける取扱状況を概観するに前月に比し少しく良好にして前年同月に比しては格段の好轉を示してゐる。殺到率は前年同月に比しては緩和されてゐるが前月とは變化を見ない。然るに就職率は極めて顯明に推移し前年同月並に前月に比して良好になつてゐる。

之を前月の取扱数と比較するに求人数に於て六、〇五七人求職者数に於て六、〇二二人就職者数に於て七、八九〇人の各増加を見た然して殺到率は前月同様一一%を示し就職率は前月の九〇%に對し九三%に向上してゐる依之觀て本月は前月に比しや、需給關係は緩和せられてゐる。
更に前年同月の取扱数に比較するに求人数に於て八一、四三五人求職者数に於て七八、六九四人就職者数に於て七三、六一九人各増加を示し殺到率は前年同月の一一四%に對し本月は一一%に緩和せられ、就職率は前年同月の八七%に對して九三%に向上してゐる。依之觀て本月は前年同月に比し更に需給關係は緩和されたのをみる。
東京地方職業紹介事務局管内
當管内に於ける本月の取扱数は求人数一五〇、八七〇人、求職者数一五九、一二七人就職者数一五〇、五六七人にして前月は比し横濱に於て僅かに増加してゐるが北海道に於ては約四千人を減じ東京市に於ては約九千人を増加してゐる。更に前年同月に比し北海道に於て約一萬人東京に於て四萬五千八百九十人増加を示してゐる。之

は主として官公署方面に於て紹介所に求人申込を爲す様になつたためである。
大阪地方職業紹介事務局管内
當管内に於ける本月の取扱数は求人数三六、八七〇人求職者数四二、八九四人就職者数三六、八七〇人にして前月に比しては他地方と異り取扱数に於て各々減少を示してゐるが之は神戸に於ける失業救済土木事業終了の結果と思はれる。更に前年同月に比しては取扱数は各増加を示してゐる、殊に大阪神戸に於ける増加の著しきものがある。
就職先の主なるものは大阪市では通信局市電氣局大阪工廠大阪製鐵所木津川製糖會社市港灣部等の雜役及土工富榮組共榮組の神仲仕神戸市に於ては通信局市土木局水道課の土工雜役等である。
名古屋地方職業紹介事務局管内
當管内の取扱数を觀るに求人数二六、六〇九人求職者数二八、九二七人就職者数二六、五七四人で前月より求人数の増加を見たが求職者数に於ては却つて減少を見就職者数に於ては増加をみた。如斯く御大典に伴ふ博覽會其他の諸工事が起されたことに依る一般的な勞務需要増加に基くものである。更に前年同月に比しては取扱数に於て各増加を示してゐる。如此は紹介所利用程度の高まりたること、諸工事に基くものである。就職先の主なるものは市電氣局、水道局、通信局、名古屋工廠其他である。
福岡地方職業紹介事務局管内
當管内の取扱数を見るに求人数五、二三六人求職者数五、六三五人就職者数五、二三六人で前月並前年同月に比し各増加を示してゐる。就職先の主

昭和三年九月職業別職業紹介月報

| 職業 | 求人数 | | | 求職者数 | | | 紹介状交付数 | | | 就職者数 | | |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|
| | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 |
| 一、工業及礦業 | 59 | 227 | 286 | 139 | 60 | 199 | 30 | 11 | 41 | 69 | 61 | 130 |
| 1. 製糖 | 306 | 751 | 1,057 | 638 | 270 | 908 | 179 | 32 | 211 | 245 | 223 | 468 |
| 2. 紡績 | 805 | 35 | 840 | 888 | 23 | 911 | 303 | 12 | 315 | 622 | 23 | 645 |
| 3. 染織 | 1,266 | 839 | 2,105 | 737 | 415 | 1,152 | 252 | 70 | 322 | 513 | 352 | 865 |
| 4. 機械器具 | 1,263 | 31 | 1,300 | 2,079 | 15 | 2,094 | 933 | 4 | 942 | 1,165 | 15 | 1,180 |
| 5. 造船 | 409 | 1 | 410 | 333 | 1 | 334 | 65 | — | 65 | 204 | 1 | 205 |
| 6. 電氣 | 570 | 49 | 619 | 964 | 9 | 973 | 398 | 5 | 403 | 440 | 23 | 463 |
| 7. 金属 | 1,790 | 49 | 1,839 | 2,466 | 11 | 2,477 | 926 | 2 | 928 | 1,351 | 13 | 1,364 |
| 8. 化学 | 191 | 79 | 270 | 181 | 16 | 197 | 69 | 3 | 72 | 151 | 45 | 196 |
| 9. 印刷 | 10 | — | 10 | 5 | — | 5 | — | — | 5 | — | — | 5 |
| 10. 製紙 | 14 | 1 | 15 | 14 | 1 | 15 | 2 | — | 2 | — | — | 2 |
| 11. 肥料 | 335 | 102 | 437 | 232 | 30 | 262 | 90 | 3 | 93 | 199 | 43 | 242 |
| 12. 製糖 | 1,080 | 74 | 1,154 | 1,278 | 35 | 1,313 | 533 | 11 | 544 | 693 | 33 | 726 |
| 13. 製糖 | 508 | 35 | 543 | 405 | 12 | 417 | 99 | 2 | 101 | 393 | 18 | 411 |
| 14. 製糖 | 1,233 | 145 | 1,378 | 917 | 44 | 961 | 375 | 14 | 289 | 756 | 18 | 774 |
| 15. 製糖 | 244 | 2 | 246 | 85 | — | 85 | 12 | — | 12 | 85 | 1 | 86 |
| 16. 製糖 | 2,296 | 508 | 2,804 | 6,203 | 602 | 6,805 | 2,513 | 187 | 2,670 | 1,610 | 242 | 1,852 |
| 17. 製糖 | 12,435 | 2,928 | 15,363 | 17,614 | 1,545 | 19,159 | 6,685 | 326 | 7,011 | 8,507 | 1,182 | 9,689 |
| 二、土木建築 | 820 | — | 820 | 654 | — | 654 | 115 | — | 115 | 389 | — | 389 |
| 18. 土木 | 267 | — | 267 | 139 | — | 139 | 41 | — | 41 | 107 | — | 107 |
| 19. 土木 | 87 | — | 87 | 26 | — | 26 | 9 | — | 9 | 21 | — | 21 |
| 20. 土木 | 4,668 | 60 | 4,728 | 3,106 | 62 | 3,168 | 463 | 18 | 481 | 2,693 | 48 | 2,741 |
| 21. 土木 | 664 | — | 664 | 378 | — | 378 | 99 | — | 99 | 301 | — | 301 |
| 22. 土木 | 6,506 | 60 | 6,566 | 4,303 | 65 | 4,368 | 727 | 18 | 745 | 3,491 | 50 | 3,541 |
| 三、商業 | 3,527 | 351 | 3,878 | 4,867 | 567 | 5,434 | 1,786 | 208 | 1,994 | 2,229 | 290 | 2,519 |
| 23. 商店 | 3,911 | 57 | 3,968 | 997 | 53 | 1,055 | 287 | 23 | 310 | 1,016 | 40 | 1,056 |
| 24. 商店 | 4,105 | 101 | 4,206 | 3,392 | 44 | 3,436 | 1,271 | 16 | 1,287 | 2,672 | 59 | 2,731 |
| 25. 商店 | 2,914 | 1,071 | 3,985 | 3,063 | 212 | 3,275 | 1,123 | 48 | 1,171 | 2,455 | 261 | 2,716 |
| 26. 商店 | 980 | 63 | 1,043 | 457 | 38 | 495 | 121 | — | 121 | 432 | 3 | 435 |
| 27. 商店 | 331 | 25 | 356 | 198 | 6 | 204 | 55 | — | 55 | 130 | 7 | 137 |
| 28. 商店 | 15,768 | 1,668 | 17,436 | 12,979 | 925 | 13,904 | 4,643 | 295 | 4,938 | 8,934 | 643 | 9,577 |
| 四、農林業 | 309 | 27 | 336 | 357 | 3 | 360 | 97 | 1 | 98 | 278 | 4 | 282 |
| 29. 農業 | 7 | 2 | 9 | 17 | — | 17 | 6 | — | 6 | 9 | — | 9 |
| 30. 農業 | — | — | — | 14 | — | 14 | 11 | — | 11 | 3 | — | 3 |
| 31. 農業 | 32 | — | 32 | 23 | — | 23 | 10 | — | 10 | 14 | — | 14 |
| 32. 農業 | 350 | 29 | 379 | 411 | 6 | 417 | 124 | 1 | 125 | 304 | 6 | 310 |
| 五、水産業 | 10 | — | 10 | 17 | — | 17 | 1 | — | 1 | 10 | — | 10 |
| 33. 漁業 | 1 | — | 1 | 1 | — | 1 | — | — | 1 | — | — | 1 |
| 34. 漁業 | 31 | 5 | 36 | 17 | 3 | 20 | 9 | 3 | 12 | 19 | 3 | 22 |
| 35. 漁業 | 42 | 5 | 47 | 35 | 3 | 38 | 10 | 5 | 15 | 29 | 3 | 32 |
| 六、通信運輸 | 18 | — | 18 | 134 | 1 | 135 | 27 | — | 27 | 27 | — | 27 |
| 36. 運輸 | 11 | — | 11 | 117 | — | 117 | 24 | — | 24 | 13 | — | 13 |
| 37. 運輸 | 76 | 4 | 80 | 131 | 1 | 132 | 22 | — | 22 | 52 | — | 52 |
| 38. 運輸 | 170 | 12 | 182 | 929 | 16 | 945 | 210 | 1 | 211 | 197 | 14 | 211 |
| 39. 運輸 | 97 | 30 | 127 | 127 | 79 | 206 | 48 | 22 | 70 | 54 | 28 | 82 |
| 40. 運輸 | 573 | — | 573 | 531 | 1 | 532 | 142 | — | 142 | 406 | — | 406 |
| 41. 運輸 | 427 | — | 427 | 286 | — | 286 | 106 | — | 106 | 337 | — | 337 |
| 42. 運輸 | 16 | 3 | 19 | 24 | 1 | 25 | 2 | — | 2 | 12 | — | 12 |
| 43. 運輸 | 1,388 | 49 | 1,437 | 2,279 | 99 | 2,378 | 587 | 23 | 604 | 1,098 | 42 | 1,140 |
| 七、用内便 | 180 | 11,188 | 11,368 | 323 | 5,675 | 6,003 | 275 | 1,633 | 1,908 | 223 | 5,873 | 6,096 |
| 44. 用内便 | — | 1,283 | 1,283 | 2 | 384 | 386 | — | 56 | 56 | — | 402 | 402 |
| 45. 用内便 | 710 | 171 | 881 | 2,155 | 246 | 2,401 | 1,142 | 108 | 1,250 | 909 | 170 | 1,079 |
| 46. 用内便 | 305 | 196 | 501 | 2,256 | 213 | 2,469 | 1,462 | 41 | 1,503 | 443 | 176 | 619 |
| 47. 用内便 | 240 | 289 | 529 | 563 | 198 | 761 | 305 | 87 | 452 | 237 | 140 | 377 |
| 48. 用内便 | 1,435 | 13,127 | 14,562 | 5,304 | 6,716 | 12,020 | 3,244 | 1,925 | 5,169 | 1,812 | 6,761 | 8,573 |
| 八、雜業 | 112 | 7 | 119 | 247 | 19 | 266 | 144 | 5 | 149 | 147 | 9 | 156 |
| 49. 雜業 | 11 | 23 | 34 | 100 | 75 | 175 | 51 | 22 | 73 | 10 | 16 | 26 |
| 50. 雜業 | 547 | 623 | 1,170 | 4,900 | 1,514 | 6,414 | 2,653 | 619 | 3,277 | 737 | 708 | 1,445 |
| 51. 雜業 | 54 | 466 | 520 | 53 | 363 | 421 | 17 | 80 | 97 | 60 | 254 | 314 |
| 52. 雜業 | 6 | 8 | 14 | 15 | 2 | 17 | 4 | — | 4 | 3 | 2 | 5 |
| 53. 雜業 | 29 | 31 | 60 | 158 | 33 | 191 | 41 | 9 | 50 | 27 | 20 | 47 |
| 54. 雜業 | 3,266 | 252 | 3,518 | 1,228 | 49 | 1,277 | 385 | 8 | 393 | 1,251 | 34 | 1,285 |
| 55. 雜業 | 2,233 | 6 | 2,239 | 2,003 | 3 | 2,006 | 696 | 2 | 698 | 1,630 | 6 | 1,636 |
| 56. 雜業 | 154 | 90 | 244 | 94 | 18 | 112 | 23 | 3 | 26 | 69 | 15 | 84 |
| 57. 雜業 | 45 | 142 | 187 | 78 | 37 | 115 | 32 | 10 | 42 | 30 | 36 | 66 |
| 58. 雜業 | 1,212 | 581 | 1,793 | 1,946 | 644 | 2,590 | 982 | 93 | 1,075 | 1,024 | 481 | 1,505 |
| 59. 雜業 | 7,719 | 2,229 | 9,948 | 10,822 | 2,762 | 13,584 | 5,033 | 851 | 5,884 | 5,038 | 1,581 | 6,619 |
| 九、無希望 | — | — | — | 1,124 | 71 | 1,195 | 219 | 28 | 247 | — | — | — |
| 合計 | 45,643 | 20,095 | 65,738 | 54,871 | 12,192 | 67,063 | 21,266 | 3,472 | 24,738 | 29,213 | 10,268 | 39,481 |

二五

るものは若松市では市水道課其の他で佐世保にては工務課其の他である。

營利職業紹介事業概況 (八月分)

八月中に於ける全国營利職業紹介事業の取扱概況を觀るに本月は前月に比し營業者数及取扱營業者数に於て相當の増加を示し殊に求人数に於て相當の増加を示し求職率に於て却つて悪化するに至るも漸く各種事業に於て營氣挽回の意圖の生ぜざるを反映するものではあるまいか。

(一) 營業者数

營業者總数は三千四百八十六人にして内本月取扱營業者数は二千三百三人即ち總数の約六割に當り之を前月に比すれば前者に於ては五十三人後者に於ては二十八人の各増加を示す。此の營業者数の増加は主として山形縣に於ける六十八人の増加に原因せるものにして其の他は營業者数、取扱營業者数共府縣別に見て大した變化はない。

(二) 取扱状況

求人数 男 女 計
 求職者数 男 女 計
 紹介状交付数 男 女 計
 就職者数 男 女 計
 求人数に對する求職者数の割合 本月 前月 前年同月
 六九・〇% 七一・七% 八三・〇%

(三) 業種別、地方別需給關係

取扱總数に於ける本月の需給状況を見るに殺到率は六九・〇%にして前月の七一・七%より二・七%昨年同月の八三・〇%より一四・〇%の減少を示し求人数八萬五千二百二十二人に對し求職者数僅かに五萬八千八百九人即ち二萬六千四百一十一人の求人超過なるにも關らず就職率は三萬八千八百四十人に於て求職者の六割六分三厘に過ぎぬ。即ち就職率は先月の六六・三%より三厘を減じ昨年同期より九分を増加してゐる。

求職者数に對する 六六・〇% 六六・三% 七五・〇%
 即ち本月の取扱数を前月に比するに求人数に於て約六千人、求職者数に於て二千人、就職者数に於て千三百人の各増加を示してゐる。之夏季の活動期に入りての増加にして昨年同様に於けるも略同様の現象を示してゐる。又之を昨年の取扱数に比すれば求人数に於て僅かに増加せるも求職者数は激減し就職者数亦少數となつてゐる。

斯く取扱数に於て昨年比して減少せるに拘らず求人数のみ徒らに増加せるは本年度營利職業紹介事業に於ける特例事にして之需給相互に於ける勞働條件の懸隔せるを示すものである。此の現象は財界不況の長期に亘るに從ひ各種事業主側に於て勞働條件を下げて之が恢復を計らんとする意圖の現はれ來つたものであらう。

日備勞働

本月に於ける營利職業紹介所取扱の日備勞働者を見れば左の如くである。

求人数 男 女 計
 求職者数 男 女 計
 紹介状交付数 男 女 計
 就職者数 男 女 計
 求人数に對する求職者数の割合 本月 前月 前年同月
 七〇・六% 七二・〇% 八〇・八%
 七六・六% 八三・三% 九二・〇%

(24)

大阪地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報（續）
昭和三年九月分

Table with 10 columns: 職業紹介所別, 求人數 (男, 女, 計), 求職者數 (登錄數, 再來數, 男, 女, 計), 紹介狀交付數 (男, 女, 計), 就職者數 (男, 女, 計). Includes data for various Osaka Prefecture branch offices.

福岡地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報（二十一箇所）
昭和三年九月分

Table with 10 columns: 職業紹介所別, 求人數 (男, 女, 計), 求職者數 (登錄數, 再來數, 男, 女, 計), 紹介狀交付數 (男, 女, 計), 就職者數 (男, 女, 計). Includes data for 21 branch offices in the Fukuoka region.

大阪地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報（五十三箇所）
昭和三年九月分

Table with 10 columns: 職業紹介所別, 求人數 (男, 女, 計), 求職者數 (登錄數, 再來數, 男, 女, 計), 紹介狀交付數 (男, 女, 計), 就職者數 (男, 女, 計). Includes data for 53 branch offices, covering Osaka, Kyoto, and Hiroshima regions.

昭和三年九月分日備勞動紹介旬報

Table with columns for date, weather, job seekers, and employment figures. Includes a summary row at the bottom.

名古屋地方職業紹介事務局管内職業紹介所別職業紹介月報 (三十一箇所)

Table showing monthly employment reports by district in Nagoya, including job seekers and employed persons.

備考

昭和三年九月賃銀概況 (商工省調査)

本月ニ於ケル十三都市賃銀指数ハ總平均 102.1 ニシテ之ヲ前月ノ 101.7 ニ比較スレバ四厘ノ昂盛ニ當リ調査種類五十二種
 中前月ニ比シ昂盛セルモノ二十三種、低下セルモノ九種、保合ノモノ二十種ナリ尙本月ノ總平均ヲ前年同月ニ比較スレト
 キハ一分三厘ノ昂盛ニ當リ。而シテ之ヲ十二分類別ニ示セハ次ノ如シ

| 業 種 | 都 市 別 | 東 京 | 大 阪 | 神 戸 | 京 都 | 名 古 屋 | 横 濱 | 廣 島 | 金 澤 | 仙 臺 | 小 樽 | 福 岡 | 新 潟 | 高 知 | 平 均 | 指 数 | | |
|-----|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|
| | | | | | | | | | | | | | | | | 平 均 | 前 月 均 | 前 年 同 月 均 |
| 1 | 製 絲 女 工 | 0.98 | — | 1.10 | 1.19 | 0.74 | — | 1.00 | 1.00 | 1.00 | — | — | — | 0.80 | 0.98 | 102 | 106 | 92 |
| 2 | 繅 絲 紡 績 女 工 | 1.32 | 1.15 | 1.56 | 1.02 | 1.05 | — | 1.14 | 1.00 | .87 | — | 1.02 | 1.10 | — | 1.12 | 103 | 104 | 102 |
| 3 | 絹 織 絲 女 工 | 1.03 | — | — | .85 | 1.05 | — | — | .80 | .65 | — | .80 | — | — | .85 | 98 | 99 | 102 |
| 4 | 絹 力 織 女 工 | .87 | 1.17 | 1.90 | 1.20 | 1.20 | — | .62 | .80 | .80 | — | 1.43 | .65 | .53 | 1.02 | 104 | 107 | 107 |
| 5 | 絹 手 織 女 工 | 2.09 | — | — | 1.50 | .83 | — | — | .90 | 1.00 | — | .85 | — | .63 | 1.12 | 102 | 103 | 101 |
| 6 | 莫 大 小 編 男 工 | 2.01 | 1.95 | 1.85 | 1.80 | 1.20 | 1.50 | 1.56 | — | — | 1.67 | — | — | 1.70 | 1.69 | 101 | 100 | 99 |
| 7 | 莫 大 小 編 女 工 | 1.26 | 1.00 | 1.05 | 1.10 | .40 | .60 | .64 | — | — | .70 | — | — | .75 | .83 | 99 | 98 | 96 |
| 8 | 旋 盤 上 工 | 2.44 | 2.33 | 2.14 | 2.70 | 3.22 | 2.21 | 3.46 | 1.80 | 2.10 | 2.23 | 1.77 | 1.90 | 2.30 | 2.35 | 102 | 100 | 99 |
| 9 | 仕 上 工 | 2.60 | 2.55 | 2.15 | 2.60 | 3.16 | 2.16 | 3.14 | 1.90 | 2.10 | 2.28 | 1.90 | 1.90 | 2.20 | 2.36 | 101 | 101 | 98 |
| 10 | 磨 造 工 | 2.54 | 3.45 | 2.01 | 2.70 | 3.74 | 2.23 | 3.06 | 1.80 | 2.10 | 2.30 | 1.76 | 2.00 | 2.00 | 2.44 | 109 | 108 | 105 |
| 11 | 鍛 冶 工 | 2.50 | 1.72 | 2.10 | 2.70 | 3.36 | 2.05 | 2.48 | 2.20 | 2.10 | 2.20 | 1.88 | 1.75 | 2.50 | 2.27 | 105 | 106 | 104 |
| 12 | 木 型 工 | 2.80 | 2.25 | 1.86 | 2.70 | 3.60 | 2.34 | 2.18 | 2.50 | 2.50 | 2.50 | 2.30 | 1.95 | 2.00 | 2.43 | 105 | 104 | 106 |
| 13 | 陶 器 工 | 1.72 | 1.80 | 1.50 | 2.50 | 1.86 | 3.50 | — | 1.00 | 1.80 | — | 2.50 | — | 1.50 | 1.97 | 98 | 98 | 101 |
| 14 | 硝 子 工 | 2.50 | 2.35 | 1.98 | — | 2.00 | 2.58 | 2.35 | 1.90 | 1.50 | 3.00 | 2.00 | 1.53 | 1.55 | 2.10 | 108 | 105 | 107 |
| 15 | セメント製造工 | 3.04 | 1.60 | 2.40 | — | 1.81 | — | — | — | — | — | — | — | 1.61 | 2.09 | 102 | 101 | 99 |
| 16 | 煉 瓦 製 造 工 | 1.54 | 2.30 | 1.10 | 1.70 | 1.47 | — | — | 1.60 | 2.20 | — | 1.95 | 1.00 | — | 1.65 | 94 | 94 | 112 |
| 17 | 瓦 製 造 (製) 工 | 1.98 | — | 1.60 | 2.90 | — | 1.80 | 1.30 | 1.60 | 2.50 | — | 1.95 | — | 1.40 | 1.89 | 94 | 95 | 95 |
| 18 | 製 糖 (工 業 製) 工 | 1.52 | 1.45 | 2.00 | — | — | — | — | — | — | — | — | 1.50 | — | 1.62 | 112 | 113 | 106 |
| 19 | 硝 子 製 造 男 工 | 1.70 | 1.30 | 1.30 | — | 1.80 | — | 1.47 | 1.00 | — | — | — | 1.55 | — | 1.45 | 84 | 84 | 79 |
| 20 | 硝 子 製 造 女 工 | .85 | .70 | .72 | — | .80 | — | .70 | .40 | — | — | — | .53 | — | .67 | 86 | 87 | 84 |
| 21 | 榨 油 工 | 1.91 | 1.73 | 1.90 | — | 1.85 | 2.29 | 1.80 | 2.40 | 1.20 | 2.40 | 2.00 | — | 1.70 | 1.93 | 102 | 100 | 98 |
| 22 | 和 紙 製 造 工 | 1.45 | — | 1.36 | — | — | — | — | — | — | 1.60 | — | — | 1.50 | 1.48 | 111 | 111 | 106 |
| 23 | 洋 紙 製 造 工 | 1.90 | 1.46 | 1.65 | 1.88 | — | — | 1.79 | — | — | — | — | 1.67 | — | 1.73 | 107 | 106 | 104 |
| 24 | 洋 紙 製 革 工 | 2.81 | 2.00 | 2.51 | — | — | 2.50 | 1.29 | — | — | — | — | — | — | 2.22 | 97 | 95 | 91 |
| 25 | 製 粉 (小 麥) 工 | 1.83 | 1.92 | 1.61 | — | 2.20 | 2.21 | — | — | 1.90 | 1.85 | — | 1.00 | — | 1.82 | 111 | 111 | 104 |
| 26 | 清 酒 釀 造 工 | 2.50 | 1.18 | 1.95 | — | — | — | 2.32 | 1.93 | 1.47 | 1.64 | — | 1.50 | 1.87 | 95 | 95 | 94 | |
| 27 | 醬 油 釀 造 工 | 2.50 | 2.50 | 1.47 | 1.67 | 2.00 | 2.25 | 1.82 | 1.43 | 1.93 | 1.75 | 1.23 | 1.50 | 1.70 | 1.83 | 113 | 113 | 111 |
| 28 | 精 糖 製 造 工 | 1.80 | 2.00 | 2.34 | — | 2.02 | — | — | — | — | 1.80 | — | — | — | 1.99 | 115 | 115 | 114 |
| 29 | 精 糖 製 造 工 | 1.59 | 1.45 | 1.87 | 2.00 | 1.25 | 1.67 | 1.30 | 1.80 | 1.50 | 1.70 | 1.33 | 1.50 | 1.20 | 1.55 | 94 | 93 | 99 |
| 30 | 煙 草 罐 詰 工 | 1.92 | 1.85 | — | 1.70 | — | 1.69 | 1.75 | — | — | — | — | — | — | 1.78 | 107 | 100 | 89 |
| 31 | 洋 服 仕 立 工 | 3.50 | 3.00 | 2.20 | 3.40 | 2.50 | 2.50 | 2.80 | 1.80 | 2.50 | 2.10 | 2.00 | 1.67 | 2.00 | 2.46 | 100 | 96 | 92 |
| 32 | 靴 工 | 2.65 | 2.50 | 2.75 | 3.50 | 2.00 | 2.90 | 2.50 | 2.00 | 2.00 | 2.17 | 1.80 | 1.70 | 1.40 | 2.30 | 105 | 104 | 105 |
| 33 | 下 駄 工 | 1.90 | 2.28 | 1.95 | 1.75 | 2.40 | 1.75 | 1.45 | 1.65 | 1.60 | 1.70 | 2.00 | 1.50 | 1.60 | 1.81 | 94 | 93 | 94 |
| 34 | 大 左 工 | 3.10 | 3.30 | 3.15 | 3.20 | 3.00 | 3.50 | 2.60 | 2.50 | 2.75 | 2.80 | 2.50 | 2.50 | 2.00 | 2.84 | 100 | 100 | 102 |
| 35 | 左 官 工 | 3.67 | 3.40 | 3.50 | 3.50 | 3.00 | 3.50 | 3.00 | 2.50 | 3.50 | 3.50 | 3.00 | 2.60 | 2.00 | 3.13 | 105 | 105 | 107 |
| 36 | 石 工 | 4.03 | 3.80 | 4.10 | 3.50 | 3.50 | 3.80 | 2.90 | 3.00 | 3.00 | 3.80 | 3.00 | 2.90 | 2.00 | 3.33 | 99 | 97 | 101 |
| 37 | 煉 瓦 工 | 3.57 | 3.50 | 3.25 | 3.50 | 3.00 | 3.50 | 2.80 | 3.00 | 3.50 | 3.50 | 3.00 | 2.50 | 2.30 | 3.15 | 95 | 95 | 98 |
| 38 | 瓦 工 | 3.80 | 4.50 | 3.40 | 3.20 | 4.50 | 3.50 | 3.00 | 2.80 | 2.50 | 3.50 | 3.00 | 2.80 | 2.00 | 3.31 | 99 | 99 | 102 |
| 39 | ヘンキ工 | 3.00 | 3.00 | 3.25 | 4.00 | 2.50 | 3.50 | 2.80 | 2.50 | 2.80 | 2.70 | 2.20 | 2.50 | 2.87 | 111 | 109 | 107 | |
| 40 | 製 材 (機 械 製) 工 | 2.85 | 2.50 | 2.55 | 2.60 | 1.75 | 2.70 | 2.30 | 2.20 | 2.00 | 2.30 | 2.50 | 1.55 | 1.40 | 2.25 | 98 | 98 | 100 |
| 41 | 指 物 工 | 2.40 | 3.00 | 2.50 | 2.70 | 2.80 | 3.00 | 1.40 | 1.50 | 2.50 | 2.50 | 2.20 | 2.20 | 2.00 | 2.36 | 97 | 97 | 99 |
| 42 | 漆 器 (塗 師) 工 | 3.05 | 3.00 | 2.25 | 2.80 | 1.40 | 2.00 | 1.15 | 2.00 | 1.80 | 2.00 | 2.30 | 1.65 | 1.68 | 2.08 | 108 | 108 | 104 |
| 43 | 製 綱 工 | 1.45 | 1.97 | 1.63 | — | 1.50 | — | — | — | — | — | — | 1.40 | 1.50 | 1.58 | 103 | 103 | 116 |
| 44 | 墨 工 | 3.37 | 3.20 | 2.45 | 3.20 | 2.70 | 3.50 | 2.35 | 2.50 | 2.20 | 2.70 | 2.30 | 1.40 | 1.80 | 2.50 | 107 | 105 | 106 |
| 45 | 活 版 植 字 工 | 3.32 | 2.62 | 2.50 | 2.80 | 2.53 | 3.20 | 2.63 | 2.00 | 2.00 | 2.00 | 1.65 | 1.45 | 1.80 | 2.34 | 110 | 109 | 106 |
| 46 | 製 本 工 | 2.57 | 2.30 | 2.30 | 2.70 | 1.50 | 2.65 | 1.60 | 1.90 | 2.00 | 2.00 | 1.80 | 1.50 | 2.00 | 2.07 | 104 | 103 | 103 |
| 47 | 仲 仕 夫 工 | 3.09 | 2.40 | 2.39 | 2.80 | 2.30 | 3.00 | 2.50 | 1.95 | 2.80 | 2.70 | 1.80 | 1.35 | 2.00 | 2.39 | 93 | 91 | 88 |
| 48 | 日 傭 男 人 夫 夫 | 1.96 | 1.90 | 2.00 | 2.50 | 2.40 | 2.00 | 1.80 | 1.75 | 2.00 | 2.00 | 2.20 | 1.80 | 1.50 | 1.99 | 95 | 95 | 96 |
| 49 | 日 傭 女 人 夫 夫 | 1.05 | 1.00 | 1.20 | 1.20 | 1.20 | 1.20 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.20 | 1.00 | .90 | .65 | 1.05 | 96 | 96 | 98 |
| 50 | 漁 夫 夫 | 2.22 | 1.75 | 2.18 | — | — | — | 1.80 | — | — | 1.27 | — | 1.80 | 1.20 | 1.75 | 102.0 | 102.0 | 102.0 |
| 51 | *下 男 月 給 | 16.95 | 24.00 | 20.00 | 20.00 | 18.00 | 20.00 | 15.00 | 10.00 | 17.00 | 15.00 | 14.00 | 17.00 | 10.00 | 16.69 | 104 | 102 | 104 |
| 52 | *下 女 月 給 | 14.00 | 17.00 | 15.00 | 15.00 | 15.00 | 14.00 | 13.00 | 10.00 | 10.00 | 12.00 | 12.00 | 10.00 | 8.00 | 12.69 | 108 | 103 | 107 |

備考 ● ハ普通ノ給料月額ヲ示シ食費、手當、其ノ他ノ賃物給與ヲ含マス

昭和三年十一月廿三日印刷
 昭和三年十一月廿五日發行

中央職業紹介事務局
 電話丸の内二八六七番

東京市京橋區北橋町九番地
 印刷所 西 區 市
 東京市京橋區北橋町九番地
 印刷所 一 成 社 印刷所
 電話京橋八一三番

露光量違いの為重複撮影

昭和三年九月賃銀概況 (商工省調査)

本月ニ於ケル十三都市賃銀指数ハ總平均 102.1 ニシテ之ヲ前月ノ 101.7 ニ比較スレバ四厘ノ増進ニ當リ調査種類五十二種中前月ニ比シ昂盛セシモノ二十三種、低下セルモノ九種、保合ノモノ二十種ナリ尙本月ノ總平均ヲ前年同月ニ比較スルトキハ一分三厘ノ増進ニ當ル。而シテ之ヲ十二分類別ニ示セハ次ノ如シ

| 業 種 | 都 市 別 | 東 京 | 大 阪 | 神 戸 | 京 都 | 名 古 屋 | 横 濱 | 廣 島 | 金 澤 | 仙 臺 | 小 樽 | 福 岡 | 新 潟 | 高 知 | 平 均 | 指 数 | | | |
|-----|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|---------|---------|-----|
| | | | | | | | | | | | | | | | | 前 月 | 前 年 同 月 | 前 年 同 月 | |
| 1 | 製 絲 女 工 | 0.98 | — | 1.10 | 1.19 | 0.74 | — | 1.00 | 1.00 | 1.00 | — | — | — | 0.80 | 0.98 | 103 | 106 | 92 | |
| 2 | 繅 絲 織 女 工 | 1.32 | 1.15 | 1.06 | 1.02 | 1.05 | — | 1.14 | 1.00 | .87 | — | 1.02 | 1.10 | — | 1.12 | 103 | 104 | 102 | |
| 3 | 絹 織 女 工 | 1.03 | — | — | .85 | 1.01 | — | — | .80 | .65 | — | .80 | — | — | .85 | 98 | 99 | 102 | |
| 4 | 絹 織 女 工 | .87 | 1.17 | 1.90 | 1.20 | 1.20 | — | .65 | .80 | .80 | — | 1.45 | .65 | .73 | 1.02 | 104 | 107 | 107 | |
| 5 | 絹 織 女 工 | 2.09 | — | — | 1.50 | .83 | — | — | .90 | 1.00 | — | .85 | — | .63 | 1.12 | 102 | 103 | 101 | |
| 6 | 莫 大 小 編 男 工 | 2.01 | 1.95 | 1.85 | 1.80 | 1.20 | 1.50 | 1.50 | — | — | 1.67 | — | — | 1.70 | 1.69 | 101 | 100 | 99 | |
| 7 | 莫 大 小 編 女 工 | 1.26 | 1.00 | 1.05 | 1.10 | .40 | .60 | .64 | — | — | .70 | — | — | .75 | .83 | 99 | 98 | 96 | |
| 8 | 莫 大 小 登 工 | 2.44 | 2.33 | 2.14 | 2.70 | 3.22 | 2.21 | 3.46 | 1.80 | 2.10 | 2.24 | 1.71 | 1.00 | 2.30 | 2.35 | 102 | 100 | 99 | |
| 9 | 止 上 工 | 2.60 | 2.55 | 2.15 | 2.60 | 3.16 | 2.16 | 3.14 | 1.90 | 2.10 | 2.28 | 1.90 | 1.90 | 2.50 | 2.36 | 101 | 101 | 98 | |
| 10 | 織 造 工 | 2.54 | 3.45 | 2.01 | 2.70 | 3.74 | 2.23 | 3.06 | 1.80 | 2.10 | 2.30 | 1.75 | 2.00 | 2.00 | 2.44 | 103 | 105 | 103 | |
| 11 | 設 治 工 | 2.50 | 1.72 | 2.10 | 2.70 | 3.36 | 2.05 | 2.45 | 2.20 | 2.10 | 2.20 | 1.84 | 1.75 | 2.50 | 2.27 | 105 | 106 | 104 | |
| 12 | 木 工 | 2.80 | 2.25 | 1.86 | 2.70 | 3.60 | 2.34 | 2.18 | 2.50 | 2.50 | 2.10 | 2.50 | 1.95 | 2.00 | 2.43 | 105 | 104 | 106 | |
| 13 | 陶 器 工 | 1.72 | 1.80 | 1.50 | 2.50 | 1.86 | 3.50 | — | 1.90 | 1.80 | — | 2.50 | — | 1.50 | 1.97 | 98 | 98 | 101 | |
| 14 | 硝 子 工 | 2.50 | 2.30 | 1.98 | — | 2.00 | 2.58 | 2.35 | 1.90 | 1.50 | 3.00 | 2.00 | 1.50 | 1.55 | 2.10 | 102 | 105 | 107 | |
| 15 | セメント製造工 | 3.04 | 1.60 | 2.40 | — | 1.81 | — | — | — | — | — | — | — | 1.61 | 2.09 | 102 | 101 | 99 | |
| 16 | 煉 瓦 工 | 1.54 | 2.30 | 1.10 | 1.70 | 1.47 | — | — | 1.60 | 2.50 | — | 1.95 | 1.00 | — | 1.65 | 94 | 94 | 112 | |
| 17 | 瓦 工 | 1.94 | — | 1.60 | 2.90 | — | 1.80 | 1.30 | 1.60 | 2.50 | — | 1.95 | — | 1.40 | 1.89 | 94 | 95 | 95 | |
| 18 | 製 糖 工 | 1.52 | 1.45 | 2.00 | — | — | — | — | — | — | — | — | 1.50 | — | 1.62 | 112 | 113 | 100 | |
| 19 | 硝 子 工 | 1.70 | 1.30 | 1.30 | — | 1.80 | — | 1.47 | 1.00 | — | — | — | 1.55 | — | 1.45 | 84 | 84 | 79 | |
| 20 | 硝 子 工 | .85 | .70 | .72 | — | .80 | — | .70 | .40 | — | — | — | .53 | — | .67 | 85 | 87 | 81 | |
| 21 | 押 油 工 | 1.91 | 1.73 | 1.90 | — | 1.85 | 2.29 | 1.80 | 2.40 | 1.20 | 2.40 | 2.00 | — | 1.70 | 1.93 | 102 | 100 | 98 | |
| 22 | 和 紙 工 | 1.45 | — | 1.36 | — | — | — | — | — | — | 1.60 | — | — | 1.50 | 1.43 | 111 | 111 | 106 | |
| 23 | 洋 紙 工 | 1.90 | 1.46 | 1.65 | 1.88 | — | — | 1.75 | — | — | — | — | 1.67 | — | 1.73 | 107 | 106 | 104 | |
| 24 | 洋 紙 工 | 2.81 | 2.00 | 2.51 | — | — | 2.50 | 1.20 | — | — | — | — | — | — | 2.22 | 97 | 95 | 91 | |
| 25 | 製 粉 工 | 1.83 | 1.92 | 1.61 | — | 2.20 | 2.21 | — | — | 1.90 | 1.85 | — | 1.00 | — | 1.82 | 111 | 111 | 104 | |
| 26 | 酒 工 | 2.50 | 1.18 | 1.95 | — | — | — | 2.32 | 1.93 | 1.47 | 1.64 | — | 1.50 | 1.87 | 95 | 95 | 94 | | |
| 27 | 酒 工 | 2.50 | 2.50 | 1.47 | 1.67 | 2.00 | 2.25 | 1.82 | 1.43 | 1.93 | 1.75 | 1.21 | 1.50 | 1.70 | 1.83 | 113 | 113 | 111 | |
| 28 | 精 糖 工 | 1.80 | 2.00 | 2.34 | — | 2.02 | — | — | — | — | 1.80 | — | — | — | 1.99 | 115 | 115 | 114 | |
| 29 | 精 糖 工 | 1.59 | 1.45 | 1.87 | 2.00 | 1.25 | 1.67 | 1.30 | 1.80 | 1.50 | 1.70 | 1.33 | 1.50 | 1.20 | 1.55 | 94 | 93 | 99 | |
| 30 | 硝 子 工 | 1.92 | 1.85 | — | 1.70 | — | 1.60 | 1.75 | — | — | — | — | — | — | 1.78 | 107 | 100 | 89 | |
| 31 | 洋 紙 工 | 3.50 | 3.00 | 2.20 | 3.40 | 2.50 | 2.50 | 2.80 | 1.80 | 2.50 | 2.10 | 2.00 | 1.67 | 2.00 | 2.46 | 107 | 96 | 92 | |
| 32 | 洋 紙 工 | 2.65 | 2.50 | 2.75 | 3.50 | 2.00 | 2.90 | 2.50 | 2.00 | 2.00 | 2.17 | 1.80 | 1.70 | 1.40 | 2.30 | 105 | 104 | 103 | |
| 33 | 下 大 工 | 1.90 | 2.28 | 1.95 | 1.75 | 2.40 | 1.75 | 1.45 | 1.65 | 1.60 | 1.70 | 2.00 | 1.50 | 1.60 | 1.81 | 94 | 93 | 91 | |
| 34 | 下 大 工 | 3.10 | 3.20 | 3.15 | 3.20 | 3.00 | 3.50 | 2.50 | 2.50 | 2.75 | 2.80 | 2.50 | 2.50 | 2.00 | 2.84 | 100 | 100 | 102 | |
| 35 | 左 官 工 | 3.67 | 3.40 | 3.50 | 3.50 | 3.00 | 3.50 | 3.00 | 2.5 | 3.50 | 3.50 | 3.00 | 2.60 | 2.00 | 3.13 | 105 | 105 | 107 | |
| 36 | 石 工 | 4.03 | 3.80 | 4.10 | 3.50 | 3.50 | 3.80 | 2.90 | 3.00 | 3.00 | 3.80 | 3.00 | 2.90 | 2.00 | 3.33 | 99 | 97 | 101 | |
| 37 | 煉 瓦 工 | 3.57 | 3.50 | 3.25 | 3.50 | 3.00 | 3.50 | 2.80 | 3.00 | 3.50 | 3.50 | 3.00 | 2.70 | 2.30 | 3.15 | 95 | 95 | 98 | |
| 38 | 瓦 工 | 3.80 | 4.50 | 3.40 | 3.20 | 4.50 | 3.50 | 3.00 | 2.80 | 2.50 | 3.50 | 3.00 | 2.80 | 2.00 | 3.31 | 99 | 99 | 102 | |
| 39 | セメント製造工 | 3.00 | 3.00 | 3.25 | 4.00 | 2.50 | 3.50 | 2.80 | 2.50 | 2.50 | 2.80 | 2.70 | 2.20 | 2.50 | 2.87 | 111 | 109 | 107 | |
| 40 | 製 材 工 | 2.85 | 2.50 | 2.50 | 2.60 | 1.75 | 2.70 | 2.30 | 2.20 | 2.00 | 2.30 | 2.50 | 1.50 | 1.40 | 2.25 | 98 | 98 | 100 | |
| 41 | 指 物 工 | 2.40 | 3.00 | 2.50 | 2.70 | 2.80 | 3.00 | 1.40 | 1.50 | 2.50 | 2.50 | 2.20 | 2.20 | 2.00 | 2.36 | 97 | 97 | 99 | |
| 42 | 漆 器 工 | 3.05 | 3.00 | 2.25 | 2.80 | 1.40 | 2.00 | 1.15 | 2.00 | 1.80 | 2.00 | 2.30 | 1.60 | 1.68 | 2.03 | 103 | 103 | 104 | |
| 43 | 製 網 工 | 1.45 | 1.97 | 1.63 | — | 1.50 | — | — | — | — | — | — | — | 1.40 | 1.50 | 1.58 | 103 | 100 | 110 |
| 44 | 活 版 工 | 3.37 | 3.20 | 2.45 | 3.20 | 2.70 | 3.50 | 2.25 | 2.50 | 2.20 | 2.70 | 2.20 | 1.40 | 1.30 | 2.57 | 107 | 105 | 104 | |
| 45 | 活 版 工 | 3.32 | 2.62 | 2.50 | 2.80 | 2.50 | 3.20 | 2.67 | 2.00 | 2.00 | 2.00 | 1.65 | 1.45 | 1.80 | 2.34 | 110 | 109 | 106 | |
| 46 | 製 本 工 | 2.57 | 2.30 | 2.90 | 2.70 | 1.50 | 2.65 | 1.60 | 1.90 | 2.00 | 2.00 | 1.80 | 1.50 | 2.00 | 2.07 | 104 | 103 | 103 | |
| 47 | 仲 仕 工 | 3.00 | 2.40 | 2.30 | 2.80 | 2.30 | 3.00 | 2.50 | 1.95 | 2.80 | 2.70 | 1.80 | 1.25 | 2.00 | 2.39 | 93 | 91 | 88 | |
| 48 | 日 雇 男 人 | 1.96 | 1.90 | 2.00 | 2.50 | 2.40 | 2.00 | 1.80 | 1.75 | 2.00 | 2.00 | 2.50 | 1.80 | 1.50 | 1.99 | 95 | 95 | 96 | |
| 49 | 日 雇 女 人 | 1.05 | 1.00 | 1.20 | 1.20 | 1.2 | 1.20 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.20 | 1.00 | .90 | .65 | 1.05 | 95 | 93 | 98 | |
| 50 | 漁 夫 夫 | 2.22 | 1.75 | 2.18 | — | — | — | 1.80 | — | — | 1.27 | — | 1.80 | 1.20 | 1.75 | 100 | 100 | 100 | |
| 51 | *下 男 月給 | 16.95 | 24.00 | 20.00 | 23.00 | 13.00 | 20.00 | 15.00 | 14.00 | 17.00 | 15.00 | 14.00 | 17.00 | 10.00 | 16.69 | 104 | 102 | 104 | |
| 52 | *下 女 月給 | 14.00 | 17.00 | 15.00 | 15.00 | 15.00 | 14.00 | 13.00 | 10.00 | 10.00 | 12.00 | 12.00 | 10.00 | 8.00 | 12.69 | 103 | 101 | 107 | |

備考 * ハ普通ノ給料月額ヲ示シ食費、手當、其ノ他ノ賃物給與ヲ含マズ

昭和三年十一月廿三日印刷
昭和三年十一月廿五日發行

中央職業紹介事務局
電話丸の内二八六七番

印刷所 一 成 社 印刷所
東京市京橋區北橋町九番地
電話京橋八一三番

終

